
日立ダイアグノスティックツールHDM-330 DiagPrintout II 取扱説明書 (オプション品エーミングモードソフト付属)

2021年7月5日版
日立Astemoアフターマーケットジャパン株式会社

本資料の内容は予告無く変更する場合がございます。

内容	掲載ページ
第1章 作業サポートレポート作成編	2
1.「DiagPrintout2」と「作業サポートレポート」について	3
2.「作業サポートレポート」について	4
3.「作業サポートレポート」に作業結果を反映させる場合のHDM9000の操作方法について	7
4.事前のHDM9000本体の時刻設定の実施	8
5.「作業サポートレポート」作成手順	9
第2章 愛車診断レポート作成編	53
1.「愛車診断レポート」について	54
2.「愛車診断レポート」の作成手順	55
【補足】全自己診断、個別診断方法	62

第1章

作業サポートレポート作成編

1.「DiagPrintout2」と「作業サポートレポート」について

- HDM330のエーミングモード(別売)に付属するソフトです。
- HDM330は「HDM330メニュー」⇒「エーミング」の順番で診断ソフトを起動させて、エーミング機能を実行すると、その実行履歴(完了、未完了など)を本体内に自動で保存します。
- DiagPrintout2はHDM330本体内に保存された上記の履歴を基にパソコン上で「作業サポートレポート」を作成するソフトです。



作業サポートレポート		
お客様名 : 東亜本部	車種 : カローラスポーツ	
メーカー : トヨタ	車台番号 : 1030964	
登録番号 : 1192	初度登録 : 2020/01	
車両型式 : 6AA-ZWE211H	作成日 : 2021/06/30	
走行距離 : 15600 km		
作業報告		
【診断結果入力時: 2021/04/16】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ作業サポート能力診断カメラメタデータ取得	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ作業サポート能力診断カメラメタデータ取得	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ作業サポート能力診断カメラメタデータ取得	正常に終了しました。
【診断結果出力時: 2021/04/16】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
報告メーカー		
報告書 : 仮印刷		
〒136-0062		
東京都江東区東横2-10-14		
TEL : 03-3527-62ΔΔ / FAX : 03-3527-62ΔΔ		
メール : hitachimotor@sewa.co.jp		
使用デバイス : HDM330		
	1 / 6	

2.「作業サポートレポート」について

(1) 記載内容

「DiagPrintout2」は下記を作業サポートレポートに反映させることが可能です。

- ・お客様名と車両情報
- ・入出庫時の全自己診断結果
- ・エーミング作業の完了履歴
- ・自社情報

入出庫時の全自己診断結果やエーミング作業結果を、お客様に提示することで、車両に異常が無いことや、エーミング作業を確実に行ったことを、お客様にPRすることが可能です。

サンプルA

作業サポートレポート		
お客様名：東雲太郎		
メーカー：トヨタ	車種：カローラスポーツ	
登録番号：1192	車台番号：1030964	
車両型式：6AA-ZWE211H	初度登録：2020/01	
走行距離：15600 km	作成日：2021/06/30	
作業報告		
【診断結果(入庫時：2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ レゾリューション/ターゲット位置記憶	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ 光軸学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ作業サポート>前方レーダーセンサ 前方レーダーGセンサー学習	正常に終了しました。
【診断結果(出庫時：2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
常設モーター 担当者：佐和田彦 〒136-0062 東京都江東区東雲2-10-14 TEL：03-3527-62ΔΔ / FAX：03-3527-62ΔΔ メール：hitachimoto@sawa.co.jp 使用デスタ：HDM330		

1 / 6

2.「作業サポートレポート」について

(2) その他の出力内容について
前ページの情報の他、保証条件、入出庫時の全自己診断結果のシステム毎の結果一覧も任意で出力させることが可能です。

サンプルB

作業サポートレポート	
お客様名：東豊太郎	
メーカー：トヨタ	車種：カローラスポーツ
登録番号：1192	車台番号：1030964
車周型式：6AA-ZWE211H	初度登録：2020/01
走行距離：15600 km	作成日：2021/06/30
作業報告	
<p>【作業サポート保証条件】 弊社がエーミング作業を実施した車両に、作業が原因で不具合が生じた場合であって、かつ、その不具合は作業が原因で発生したもの及び認めるときは、その不具合箇所を無料で再整備いたします。</p> <p>1. 作業保証の対象自動車 作業保証の対象自動車は、自家用とします。ただし、自家用乗用車であっても車両定員11人以上の自動車、乗車定員10人以上で車両重量が1トン以上の自動車、シフト・カー及び特殊自動車は除外します。また、エーミング作業実施後に発生し、当該車種保証に規定された保証者がなかったもの、あるいは、作業用自動車、レンタルカーに該当することになったものは、除外します。また修理に使用により個体差に起因するもの、重大な事故等があるものも除外します。</p> <p>2. 作業保証の範囲 作業保証の対象範囲は弊社でエーミング作業を行った範囲に限り、保証期間内は、本保証書記載のエーミング作業を完了した日から6か月、または作業を完了した日からの走行距離が10,000kmに達したときまでのいずれか早い時点までとします。</p> <p>3. 作業保証の除外 作業保証は、次のものを弊社までお持ちの上ご請求ください。 ①本保証書 ②不具合箇所の作業内容が記載された書面（納品書、請求書等）</p> <p>4. 作業保証の対象から除外されるもの ①新製のない部品で、個人の使用に基づく不具合や再使用のない部品 ②燃料、材料、経年変化等による不具合 ③作業実施後における修理以外の修理による不具合 ④レース、チューン、改修等による使用状態等による不具合 ⑤エーミング作業の項目についての整備作業であって、自動車使用者の指示によって実施しなかったもの</p> <p>5. その他 本保証書はシステム別の作業を保証するものではありません。作業には条件があり、エーミング作業を正常に行っても、本保証書によってシステムが作動しない場合は、保証の対象外であり、システムを適切に安全運転に努めてください。</p>	
<p>常務モーター 担当者：佐和田 〒136-0062 東京都江東区東葛2-10-14 TEL：03-3527-62ΔΔ / FAX：03-3527-62ΔΔ メール：hitachimoto@sawa.co.jp 使用テキスト：HDM330</p>	

2 / 6

サンプルC

作業サポートレポート		
お客様名：東豊太郎		
メーカー：トヨタ	車種：カローラスポーツ	
登録番号：1192	車台番号：1030964	
車周型式：6AA-ZWE211H	初度登録：2020/01	
走行距離：15600 km	作成日：2021/06/30	
診断結果(入庫時：2021/04/16)		
システム	故障コード	内容
エンジン	なし	
HV	なし	
モータジェネレータ	なし	
レーダークルーズ1	なし	
レーダークルーズ2	なし	
ABS-VSC-TRC	なし	
電動パワステ	なし	
電動PKB	なし	
IPA/バックガイドモニター	なし	
前方探知カメラ	なし	
レーンコントロール	なし	
ステアリングセンサ	なし	
A/C	なし	
エアバッグ	なし	
フリクッシュセーフティ	なし	
メインボデー	なし	
セントラルゲートウェイ	なし	
D席モーター	なし	
P席モーター	なし	
R/L席モーター	なし	
R/R席モーター	なし	
パワーウィンドウSW	なし	
メータ	なし	
ロードサインアシスト	なし	
クリアランスウォーニング	なし	
前方探知カメラ(フロントライティング制御)	なし	
照合	なし	
電源	なし	
ナビゲーションシステム	なし	
前方レーダセンサ	なし	
グリルシャッター	なし	
車周接近通知装置	なし	
<p>常務モーター 担当者：佐和田 〒136-0062 東京都江東区東葛2-10-14 TEL：03-3527-62ΔΔ / FAX：03-3527-62ΔΔ メール：hitachimoto@sawa.co.jp 使用テキスト：HDM330</p>		

3 / 6

サンプルD

作業サポートレポート		
お客様名：東豊太郎		
メーカー：トヨタ	車種：カローラスポーツ	
登録番号：1192	車台番号：1030964	
車周型式：6AA-ZWE211H	初度登録：2020/01	
走行距離：15600 km	作成日：2021/06/30	
診断結果(出庫時：2021/04/16)		
システム	故障コード	内容
エンジン	なし	
HV	なし	
モータジェネレータ	なし	
レーダークルーズ1	なし	
レーダークルーズ2	なし	
ABS-VSC-TRC	なし	
電動パワステ	なし	
電動PKB	なし	
IPA/バックガイドモニター	なし	
前方探知カメラ	なし	
レーンコントロール	なし	
ステアリングセンサ	なし	
A/C	なし	
エアバッグ	なし	
フリクッシュセーフティ	なし	
メインボデー	なし	
セントラルゲートウェイ	なし	
D席モーター	なし	
P席モーター	なし	
R/L席モーター	なし	
R/R席モーター	なし	
パワーウィンドウSW	なし	
メータ	なし	
ロードサインアシスト	なし	
クリアランスウォーニング	なし	
前方探知カメラ(フロントライティング制御)	なし	
照合	なし	
電源	なし	
ナビゲーションシステム	なし	
前方レーダセンサ	なし	
グリルシャッター	なし	
車周接近通知装置	なし	
<p>常務モーター 担当者：佐和田 〒136-0062 東京都江東区東葛2-10-14 TEL：03-3527-62ΔΔ / FAX：03-3527-62ΔΔ メール：hitachimoto@sawa.co.jp 使用テキスト：HDM330</p>		

5 / 6

2.「作業サポートレポート」について

- (3) 作業サポートレポートで出力される「保証条件」について
作業サポートレポートに出力される保証条件の記載内容は固定となっており、変更することができません。
記載内容が自社の方針に合うか、ご確認の上、出力してください。

【作業サポート保証条件】

弊社がエーミング作業を実施した箇所に、作業が原因で不具合が生じた場合であって、かつ、その不具合は作業が原因で生じたものと弊社が認めるときは、その不具合箇所を無料で再整備いたします。

1. 作業保証の対象自動車

作業保証の対象自動車は、自家用とします。ただし、自家用乗用車であっても乗車定員11人以上の自動車、乗車定員10人以下で車両総重量8トン以上の自動車、レンタ・カー及び特殊自動車は除外します。また、エーミング作業実施後において、自動車検査証に記載された使用者が変わったもの、あるいは、事業用自動車、レンタ・カーに該当することとなったものは、除外します。また極端な使用により総体的に損傷が著しいもの、重大な事故歴があるものも除外します。

2. 作業保証の範囲

作業保証の対象範囲は弊社でエーミング作業を行った範囲に限ります。

3. 作業保証の期間

作業保証の期間は、本保証書記載のエーミング作業を完了した日から6か月、または作業を完了した日からの走行距離が10,000kmに達したときのいずれか早い時点までとします。

4. 作業保証の請求手続

作業保証は、次のものを弊社までお持ちの上ご請求ください。

- ①本保証書
- ②不具合箇所の作業内容が記載された書面（納品書、請求書等）

5. 整備保証の対象から除外されるもの

- ①客観性のない現象で、個人の感覚に基づく不具合や再現性のない現象
- ②消耗、摩耗、経年変化等による不具合
- ③作業実施後における弊社以外での自動車の改造及び整備による不具合
- ④レース、ラリー、過積載等通常の使用限度を超えて酷使をしたことによる不具合
- ⑤エーミング作業の項目についての整備作業であって、自動車使用者の指示によって実施しなかったもの

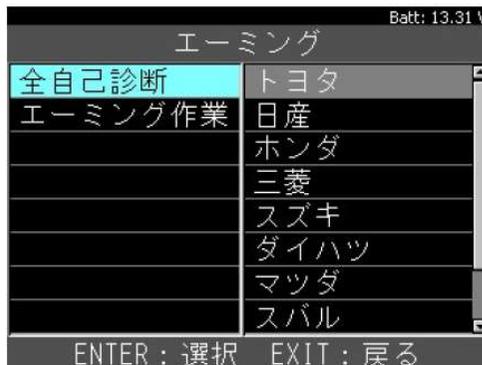
3.「作業サポートレポート」に作業結果を反映させる場合のHDM330の操作方法について

下図の様に、HDM330メニューから「エーミング」を選択して、全自己診断、エーミング作業を行ってください。(診断から実行した場合は履歴が残りません)

HDM330メニューでエーミングを選択



エーミングメニューで全自己診断を選択して実行



全自己診断結果(入庫時)を保存してEXITキーを押して330メニューに戻る

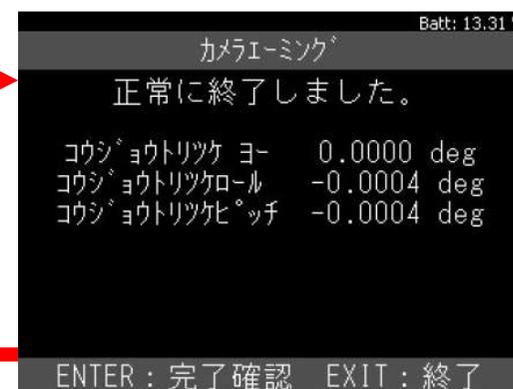


HDM330メニューでエーミングを選択



エーミングメニューでエーミング作業を選択して実行

エーミングが完了出来たことを確認してEXITキーを押してHDM330メニューに戻る



全自己診断結果(出庫時)を保存してEXITキーを押してHDM330メニューに戻る

エーミングメニューで全自己診断を選択して実行

HDM330メニューでエーミングを選択

4.事前のHDM330本体の時刻設定の実施

HDM330は本体の内部時計の時刻を全自己診断結果やエーミング作業の保存データのファイル名にします。

作業サポートレポートを作成する際、作業した日時と反映させたいデータをファイル名から照会して、判別しやすくする為、エーミング作業等を行う際は事前に設定で内部時計の設定を行ってください。

①PCでのファイル名の表示例

All_2021-04-15_16.49.30.xml

↑ 全自己診断結果のファイル名(例)

Aim_20210310_113835.xml

↑ エーミング作業履歴のファイル名(例)

③時刻の設定手順



HDM330メニューで設定を選択



設定メニューで時計を選択



上下左右キーで時刻を設定して完了後
ENTERキーを押して完了。

5.「作業サポートレポート」作成手順

作成手順は下記の通りです。次ページ以降を参照の上、作成を行ってください。

ステップ1：自社情報の入力

ステップ2：車両情報登録

ステップ3：作業サポートレポートの作成

ステップ4：作業サポートレポートの出力

※1：ステップ2、ステップ3は前後して行うことも可能です。

※2：ステップ3の各手順も前後して行うことも可能です。

ステップ1 自社情報の入力

自社情報の入力について

作業サポートレポートに自社工場名、住所等の情報を入力するための設定です。

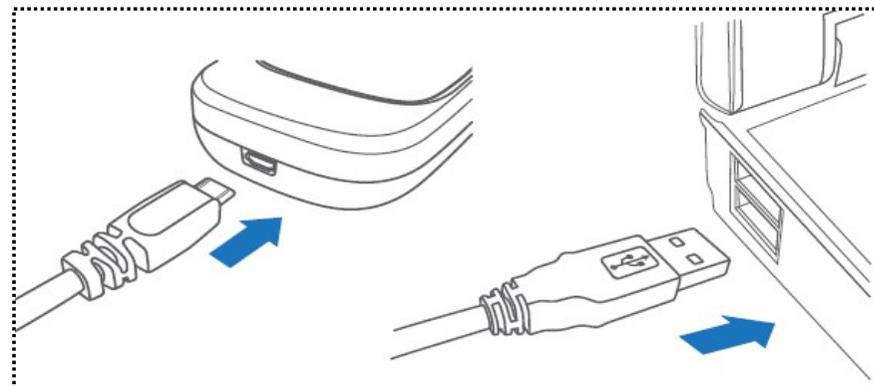
作業サポートレポート		
お客様名 : 東雲太郎		
メーカー : トヨタ	車種 : カローラスポーツ	
登録番号 : 1192	車台番号 : 1030964	
車両型式 : 6AA-ZWE211H	初度登録 : 2020/01	
走行距離 : 15600 km	作成日 : 2021/06/30	
作業報告		
【診断結果(入庫時: 2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ レダ レダ位置記憶	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ 光軸学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ作業サポート>前方レーダセンサ 前方レーダセンサー学習	正常に終了しました。
【診断結果(出庫時: 2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

常陸モーター
担当者: 佐和田彦
〒136-0062
東京都江東区東雲2-10-14
TEL: 03-3527-62△□ / FAX: 03-3527-62△□
メール: hitachimoto@sawa.co.jp
使用テスト: HDM330

常陸モーター
担当者: 佐和田彦
〒136-0062
東京都江東区東雲2-10-14
TEL: 03-3527-62△□ / FAX: 03-3527-62△□
メール: hitachimoto@sawa.co.jp
使用テスト: HDM330

ステップ1. 自社情報の入力

手順1. HDM330とPCの接続
本体キット付属のUSBケーブルでHDM330とPCを接続して下さい。



手順2. 「自動再生」の表示

パソコンの画面に「自動再生」が表示されましたら「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックします。

※環境によって、フォルダが開いた状態で表示される場合がございます。



ステップ1. 自社情報の入力

手順3. Diag Printoutの起動

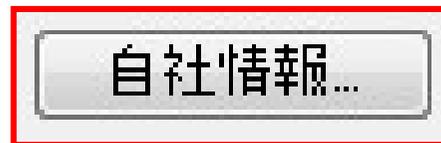
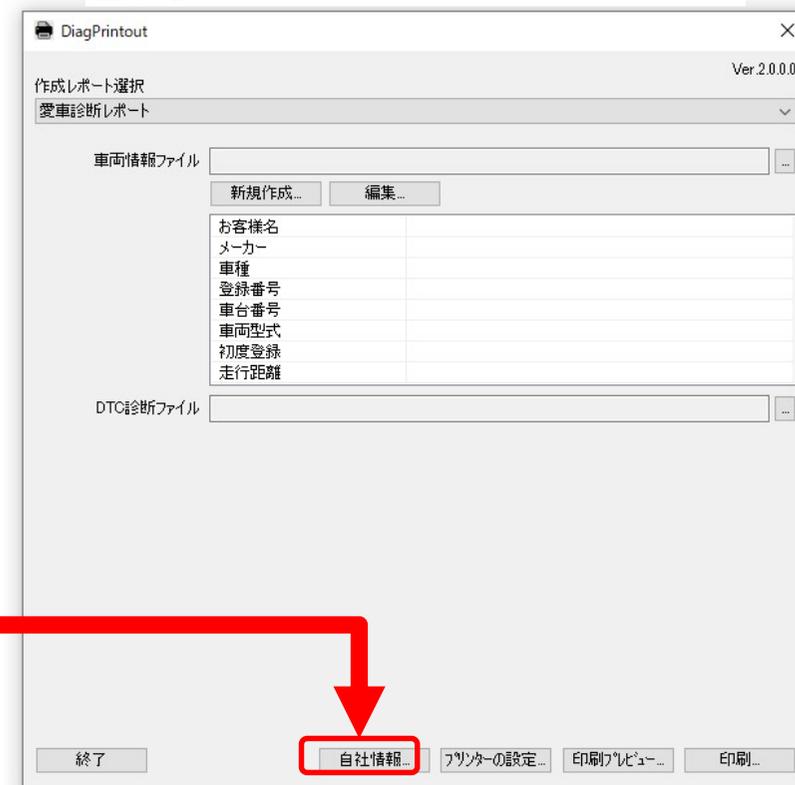
- ①フォルダの一覧が表示されます。
一覧のなかにある「DiagPrintout」のフォルダをクリックします。
- ②「Diagprintout-2.exe」をクリックします。



手順4. 自社情報の入力画面の起動

パソコンの画面上にDiagPrintout (右図)が起動します。

DiagPrintoutの右下に表示されている「自社情報」をクリックします。



ステップ1. 自社情報の入力

手順5. 自社情報の入力

「自社情報」の入力欄が表示されましたら、自社情報を入力し、最後に「OK」をクリックして完了です。

自社情報	
会社名	常陸モーター
担当者	佐和田彦
郵便番号	136-0062
住所	東京都江東区東雲2-10-14
電話番号	03-3527-62△□
FAX	03-3527-62△□
メール	hitachimoto@sawa.co.jp
使用テスト	HDM330
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

- 以後、登録した情報はレポート作成時に都度、反映されます。
- 自社情報入力は入力内容の変更を行う時を除いて、都度実行する必要はありません。
- 自社情報の変更を行う場合は、再度、手順4～5を行って「OK」をクリックすると上書きで変更されます。

ステップ2 車両情報登録

車両情報登録について

作業サポートレポートにお客様名、車両情報を入力するための設定です。

作業サポートレポート		
お客様名 : 東雲太郎		
メーカー : トヨタ	車種 : カローラスポーツ	
登録番号 : 1192	車台番号 : 1030964	
車両型式 : 6AA-ZWE211H	初度登録 : 2020/01	
走行距離 : 15600 km	作成日 : 2021/06/30	

作業報告		
【診断結果(入庫時:2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	
【作業サポート実行結果】		
実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ レダ センサの取り付け位置調整	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ作業サポート>前方認識カメラ 光軸学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ作業サポート>前方レダセンサ 前方レダ-Gセンサ学習	正常に終了しました。
【診断結果(出庫時:2021/04/16)】		
システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

お客様名 : 東雲太郎 様		
メーカー : トヨタ	車種 : カローラスポーツHV	
登録番号 : 8395	車台番号 : 1030964	
車両型式 : 6AA-ZWE211H	初度登録 : 2020/01	
走行距離 : 15600 km	作成日 : 2021/04/16	

常陸モーター 担当者: 佐和田 伸 〒136-0062 東京都江東区東雲2-10-14 TEL: 03-3527-62ΔΔ / FAX: 03-3527-62ΔΔ メール: hitachimoto@sawa.co.jp 使用テスト: HDM330

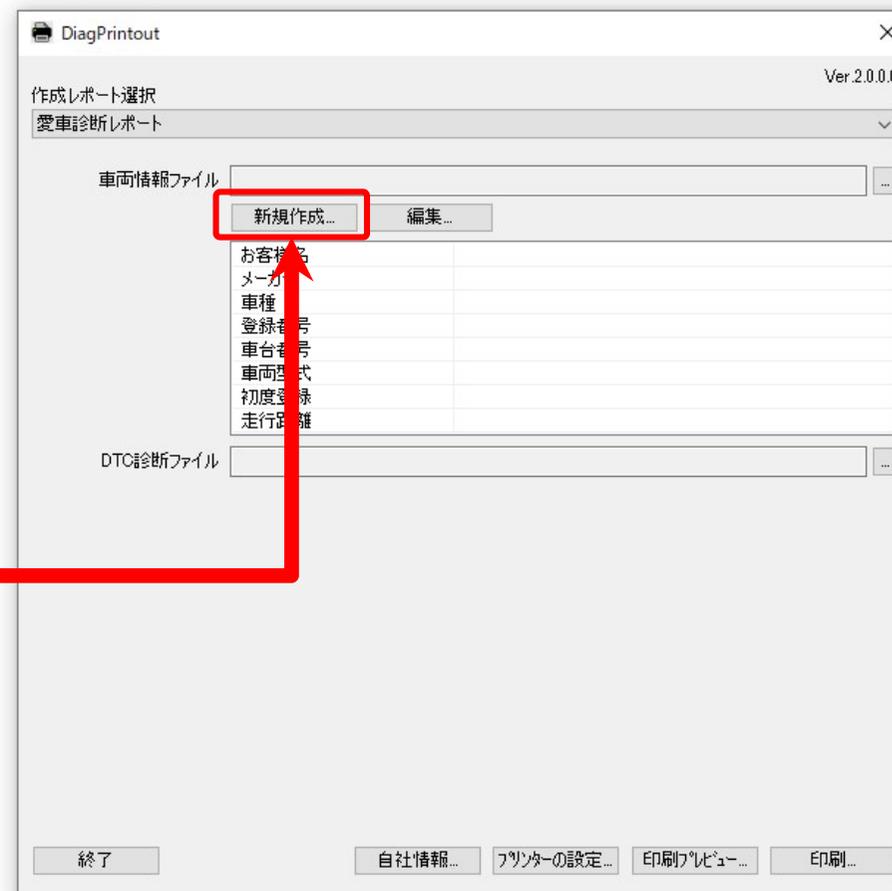
1 / 6

※:作成日はステップ3の手順3で入力した年月日
が反映されます。

ステップ2:車両情報登録

手順1.「新規作成」のクリック
「DiagPrintout」内の「新規作成」
をクリックしてください。

新規作成...



ステップ2: 車両情報登録

手順2. 各種情報の入力

「車両情報」のダイアログが表示されます。各項目に情報を入力して下さい。

車両情報 ×

ファイル名	<input type="text"/>
お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020年(令和2年) ▼ 1月 ▼
走行距離	<input type="text" value="15600"/> km

※: 中断する場合はキャンセルをクリックします。

ステップ2: 車両情報登録

手順3. 初年度登録の年月の入力

初年度登録の年月は下図の矢印で示す箇所をクリックすると選択肢が表示されますので、カーソルで該当する年と月をクリックして入力してください。最後にOKをクリックします。

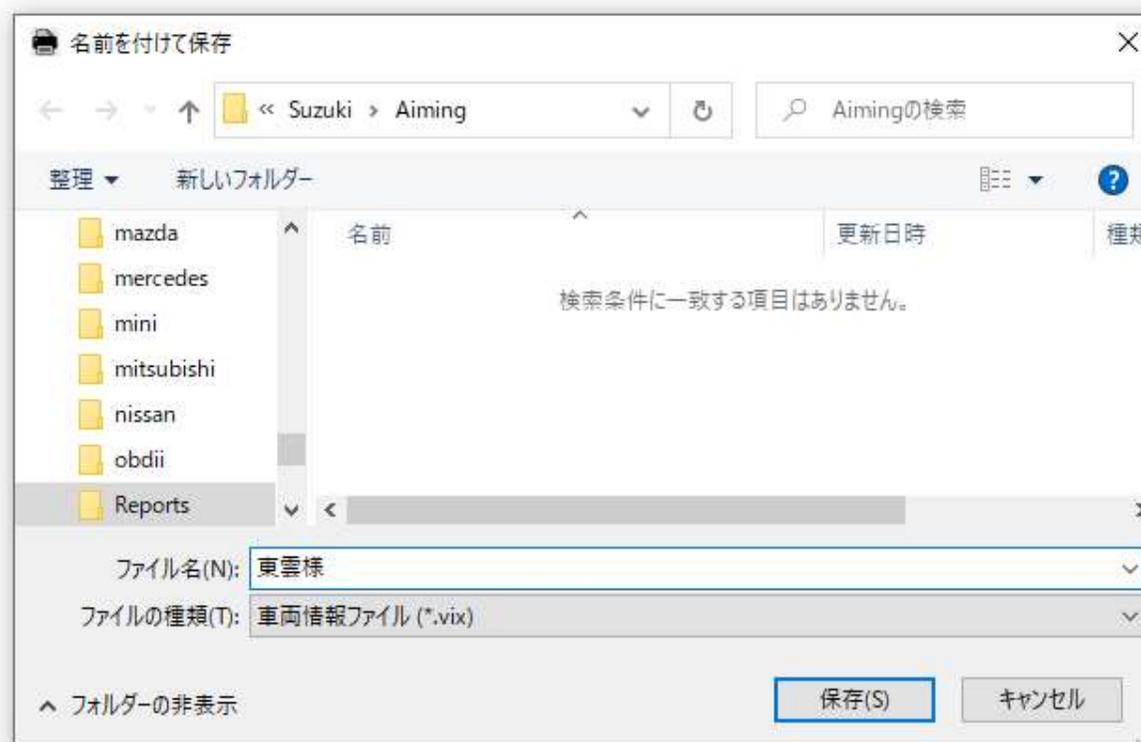
The screenshot shows a '車両情報' (Vehicle Information) dialog box. The fields are filled with: 東雲太郎 (Customer Name), トヨタ (Manufacturer), カローラスポーツ (Vehicle Type), 1192 (Registration Number), 1030964 (Chassis Number), and 6AA-ZWE211H (Vehicle Model). The '初度登録' (Initial Registration) field is active, showing a dropdown menu with years from 2020 to 2026. The month is set to '1月' (January). Red arrows point to the year and month dropdowns, which are also highlighted with red dashed boxes. The 'OK' button is also highlighted with a red dashed box.

ファイル名	
お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020年(令和2年) 1月
走行距離	2020年(令和2年) 2021年(令和3年) 2022年(令和4年) 2023年(令和5年) 2024年(令和6年) 2025年(令和7年) 2026年(令和8年)

ステップ2: 車両情報登録

手順3. ファイル名の保存

「名前をつけて保存」が表示されますので、保存するフォルダを選択した後(※)、ファイル名の欄に管理が行い易い名前を入力して、最後に「保存」をクリックして下さい。



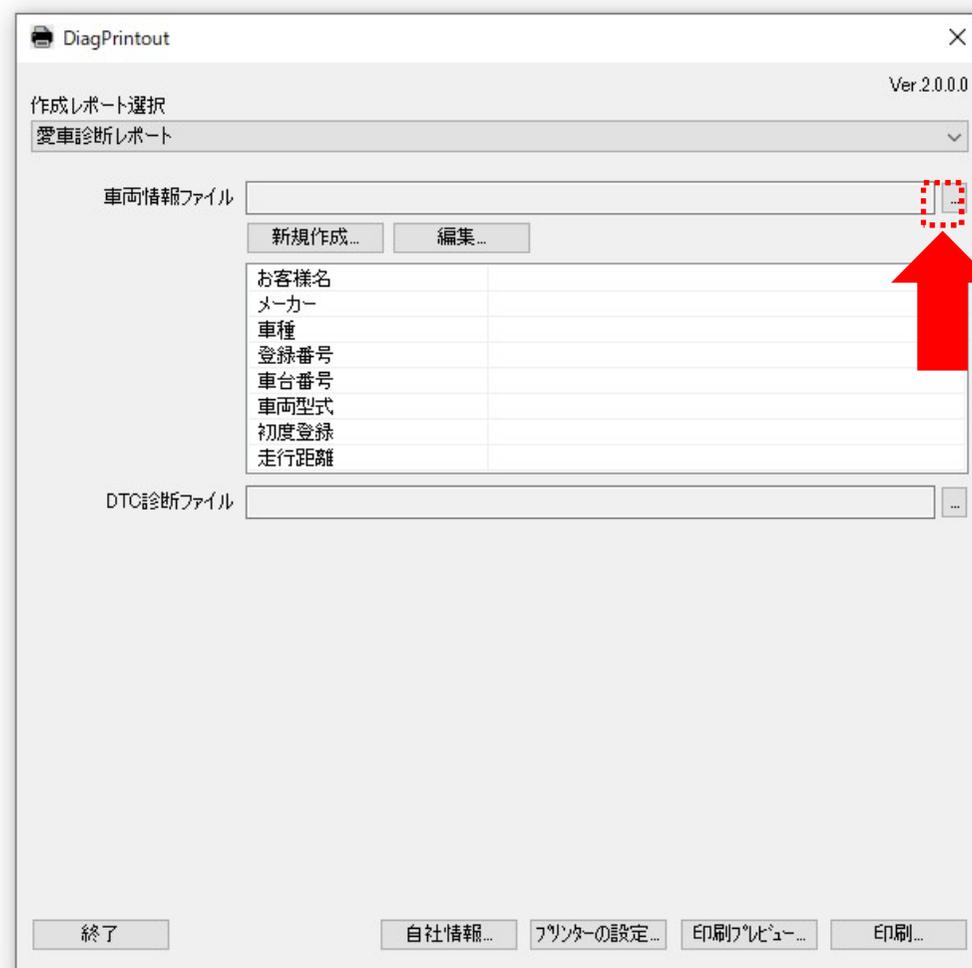
※: 保存場所はパソコン、HDM330内部など管理が行い易い場所を選択してください。

【補足】登録した車両情報の編集

一度、登録した車両情報の変更を行う場合は以下の手順を行ってください。

手順1: 車両情報の呼び出し

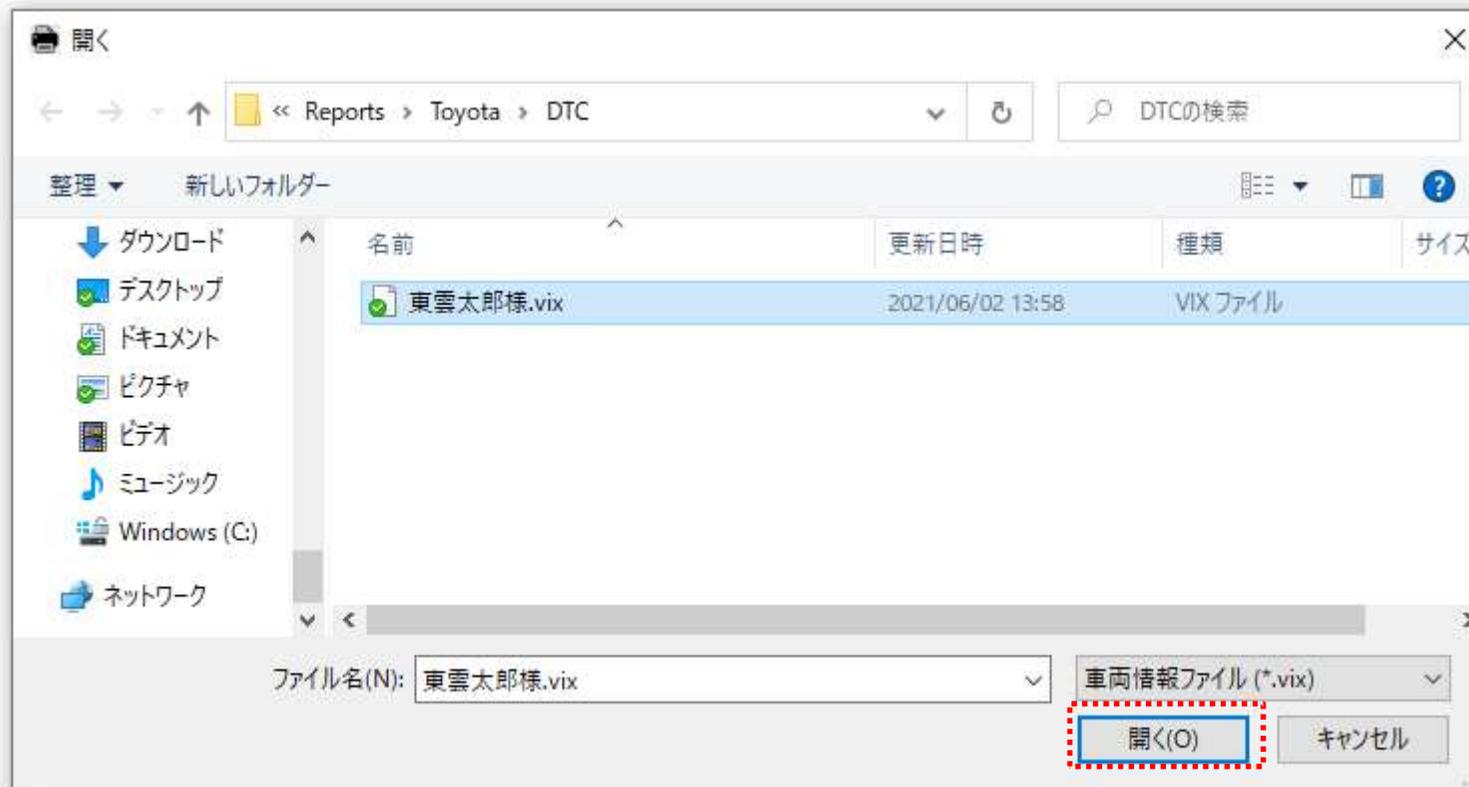
① 図の矢印で示すボタンをクリックしてください。



【補足】登録した車両情報の編集

手順1: 車両情報の呼び出し

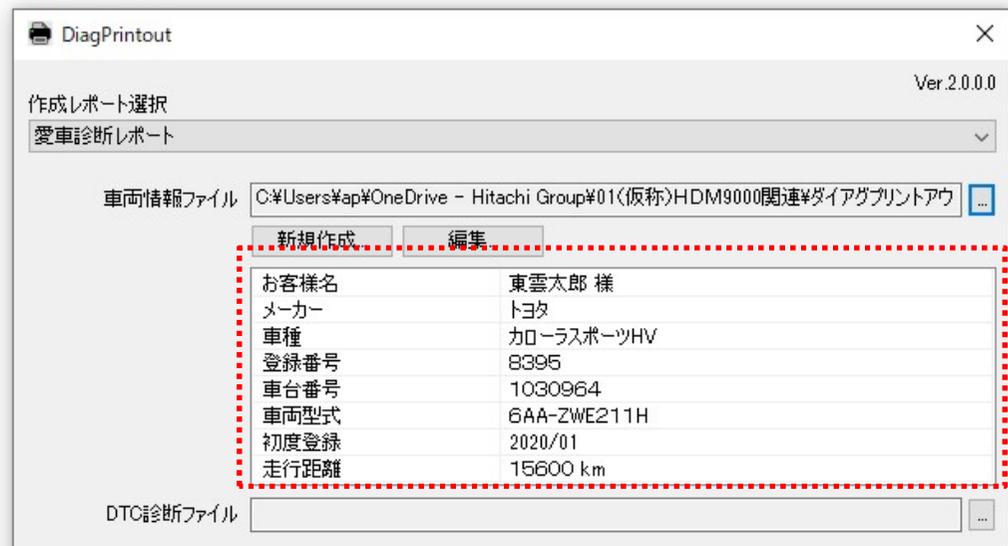
②「開く」が表示されます。変更したい車両情報をクリックして「ファイル名」に車両情報のファイル名が表示されたら「開く」ボタンをクリックしてください。



【補足】登録した車両情報の編集

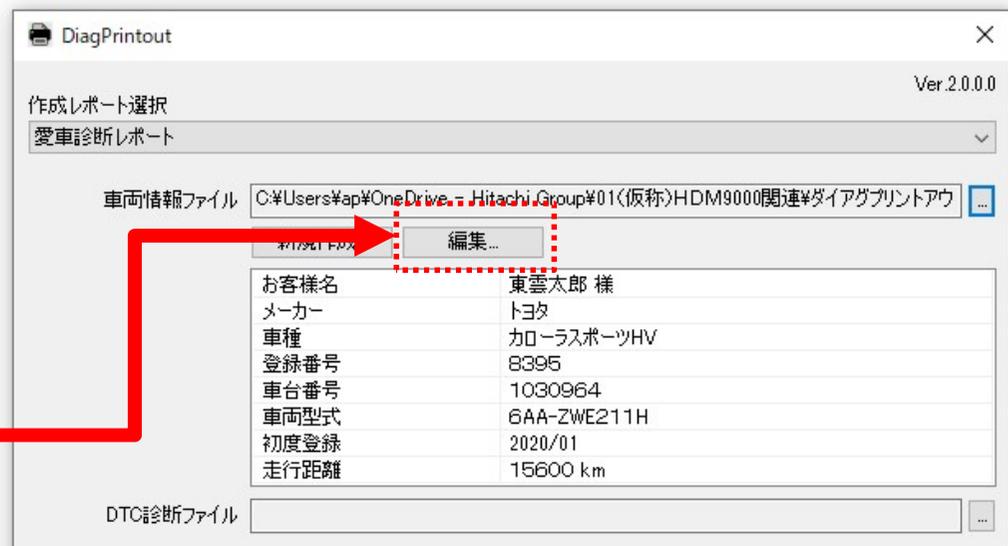
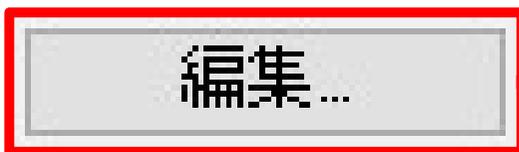
手順1: 車両情報の呼び出し

③ 変更したい車両情報が表示されます。



手順2: 車両情報の編集

① 編集ボタンをクリックしてください。



【補足】登録した車両情報の編集

手順2: 車両情報の編集

車両情報の入力画面が表示されましたら編集を行ってください。
編集が完了しましたら「OK」をクリックしてください。

車両情報

ファイル名	M9000関連ダイヤグラントアウトII 取説作成用ReportsToyotaDTC東雲太郎様.vix
お客様名	東雲太郎 様
メーカー	トヨタ
車種	カーラスポーツHV
登録番号	8395
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020年(令和2年) 1月
走行距離	15600 km

OK キャンセル

ステップ3 作業サポートレポートの作成

作業サポートレポートの作成について

作業サポートレポートに全自己診断結果(入出庫時)エーミング作業結果を入力するための設定です。

作業サポートレポート

お客様名 : 東雲太郎
 メーカー : トヨタ 車種 : カローラスポーツ
 登録番号 : 1192 車台番号 : 1030964
 車両型式 : 6AA-ZWE211H 初度登録 : 2020/01
 北原店番 : 156001 車検日 : 2021/05/28

作業報告

【診断結果(入庫時: 2021/04/16)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

【作業サポート実行結果】

実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ>作業サポート>前方認識カメラ>LiDAR ニックカメラ/ターゲット位置記憶	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ>作業サポート>前方認識カメラ>光軸学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ>作業サポート>前方レーダセンサ>前方レーダ-Gセンサ学習	正常に終了しました。

【診断結果(出庫時: 2021/04/16)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

常駐モニター
 担当者: 佐和田 藤
 〒136-0062
 東京都江東区東雲2-10-14
 TEL: 03-3527-62ΔΔ / FAX: 03-3527-62ΔΔ
 メール: hitachimoto@sawa.co.jp
 使用テスト: HDM330

1 / 6

作業報告

【診断結果(入庫時: 2021/04/1)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

【作業サポート実行結果】

実施日時	項目	結果
2021/04/15 20:50	トヨタ>作業サポート>前方認識カメラ>LiDAR ニックカメラ/ターゲット位置記憶	正常に終了しました。
2021/04/15 20:59	トヨタ>作業サポート>前方認識カメラ>光軸学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ>作業サポート>前方レーダセンサ>前方レーダ-Gセンサ学習	正常に終了しました。

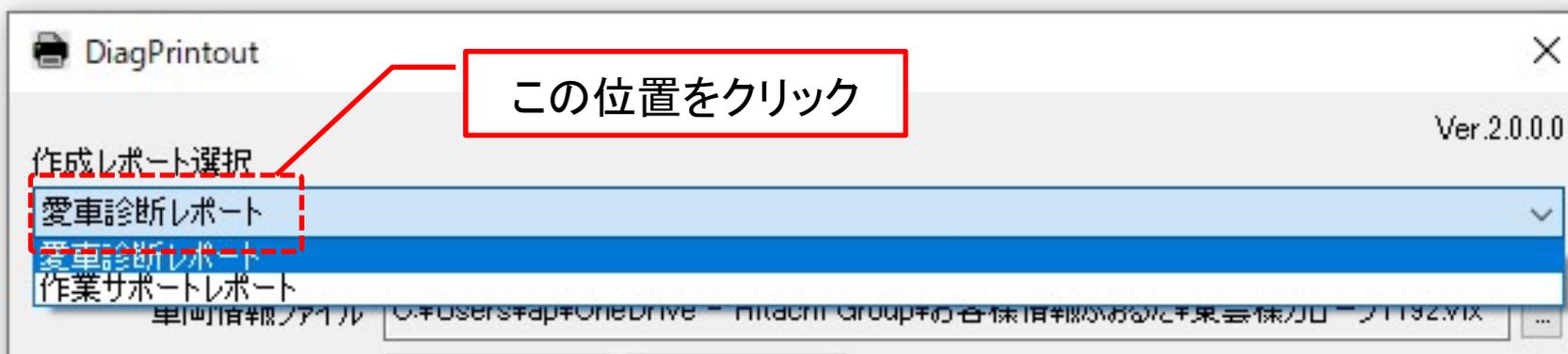
【診断結果(出庫時: 2021/04/16)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

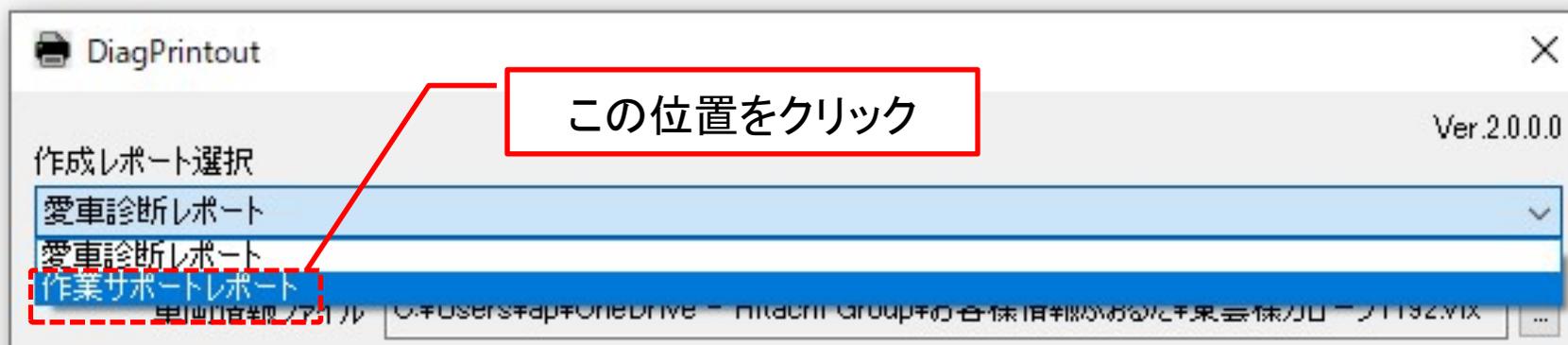
ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順1. 作成レポート選択

- ①「DiagPrintout」上部の「作成レポート選択」の下に表示されている「愛車診断レポート」をクリックして選択肢を表示させます。



- ②表示された選択肢から「作業サポートレポート」をクリックします。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順2. 作業サポートレポート結果ファイルの入力欄の表示
「DiagPrintout」内に「作業サポート結果ファイル」の入力欄が表示されます。

DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
愛車診断レポート

車両情報ファイル

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

DTC診断ファイル

終了 自社情報... フィルターの設定... 印刷プレビュー... 印刷...



DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時)

作業サポート結果ファイル

<< 追加
削除 >>

実施日時	
メーカー	
システム	
実施項目	
実施結果	

DTC診断ファイル(出庫時)

終了 自社情報... フィルターの設定... 印刷プレビュー... 印刷...

作業サポートレポート結果ファイルの入力欄

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

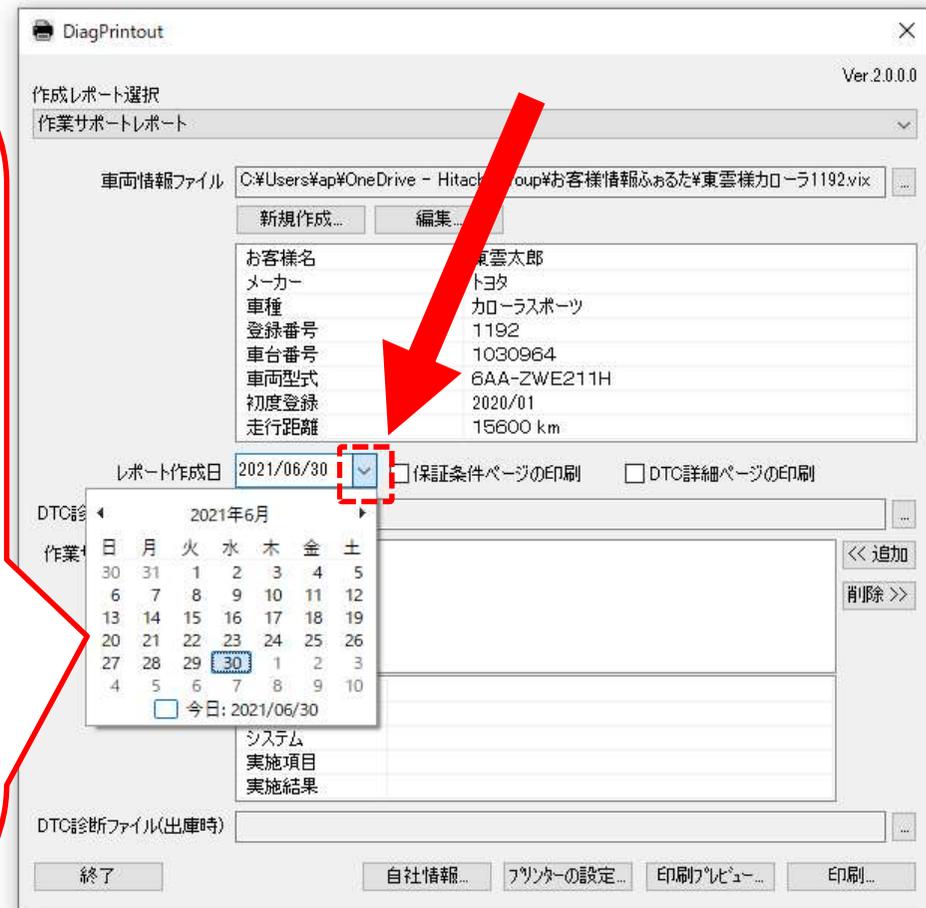
手順3. レポート作成日の入力

図の矢印で示す箇所をクリックするとカレンダーが表示されます。
カレンダーを操作してレポート作成日を入力してください。

前月、次月のカレンダーを表示させる場合は
こちらをクリック



カレンダー内の日付をクリックするか、「今日」
の左側の口をクリックしてチェック(☑)を
入れると年月日が入力されます。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(入庫時)」の入力

- ① 入庫時(エーミング作業実施前)に行った全自己診断結果の入力を行う場合は下図の矢印で示すボタンをクリックしてください。

DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル [Browse] ...

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時) [Browse] ...

作業サポート結果ファイル

<< 追加
削除 >>

実施日時	
メーカー	
システム	
実施項目	
実施結果	

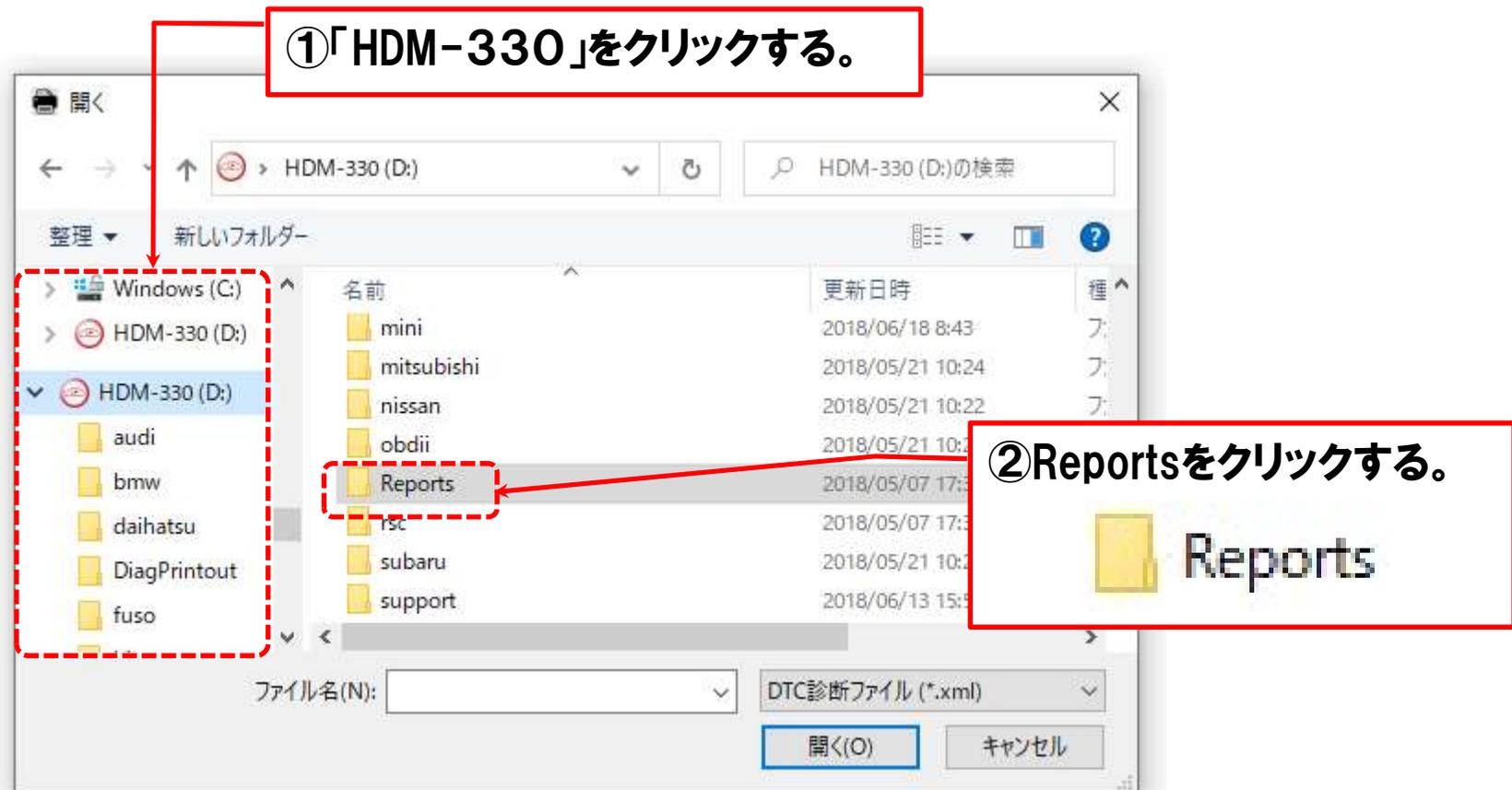
DTC診断ファイル(出庫時) [Browse] ...

終了 自社情報... フォンターの設定... 印刷のレビュー... 印刷...

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(在庫時)」の入力

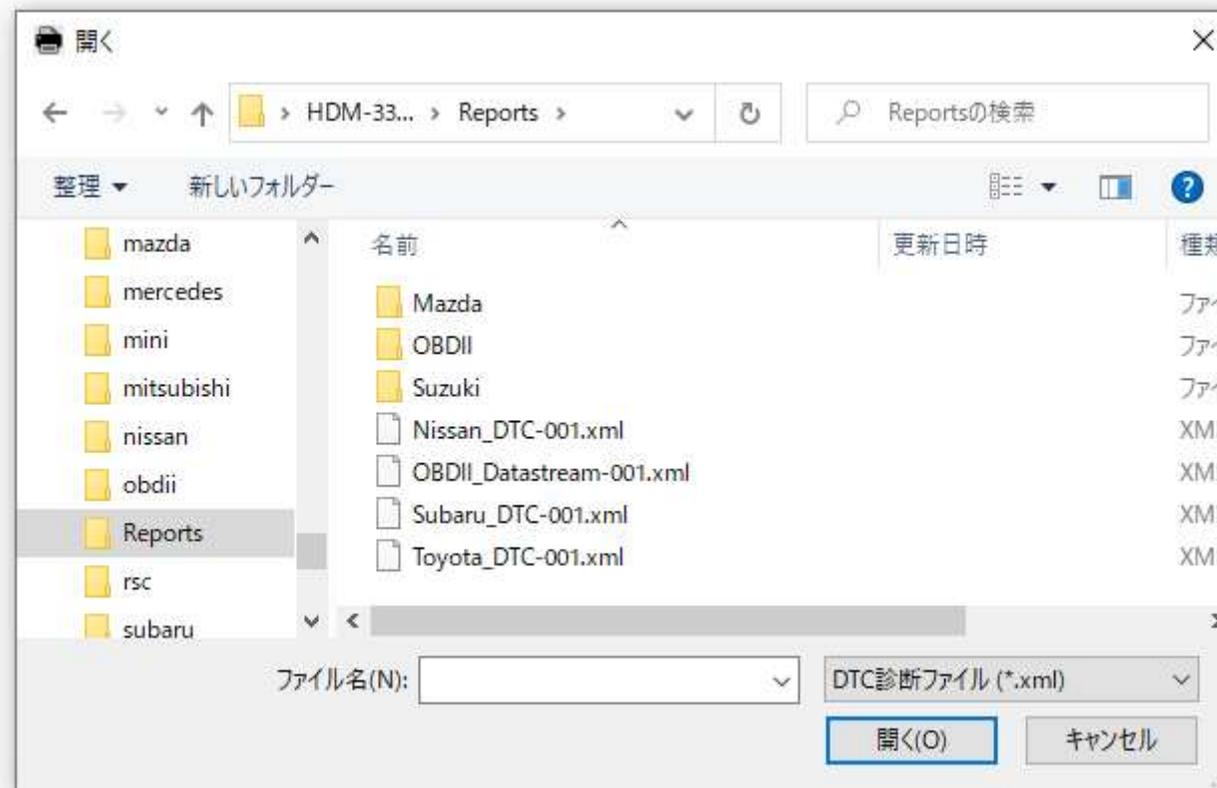
②ファイルの選択画面(「開く」)が表示されます。HDM330本体内の「Reports」フォルダをクリックして開いてください



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(入庫時)」の入力

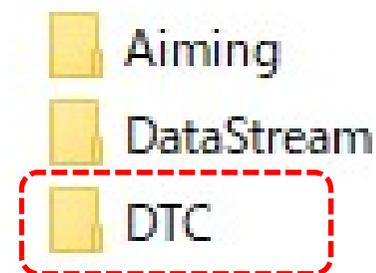
③フォルダの一覧が表示されます。レポートを作成したい車両のメーカー名のフォルダをクリックして開いてください



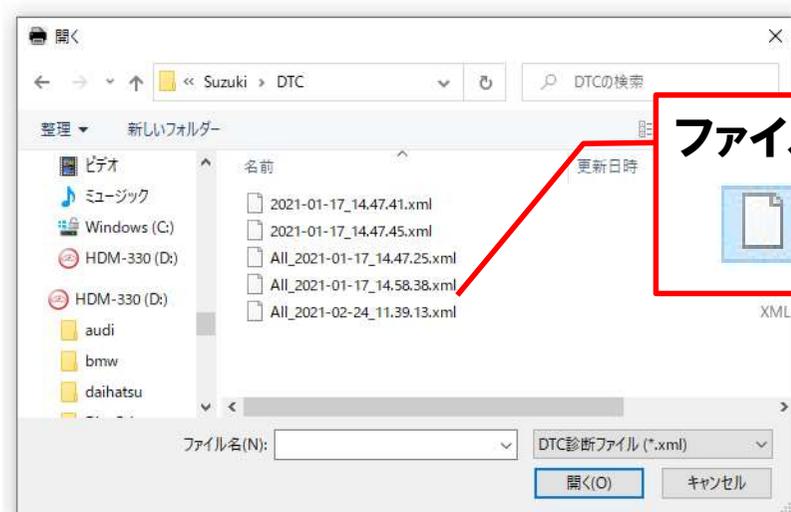
ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(入庫時)」の入力

④右図のように保存データのフォルダが表示されます。「DTC」をクリックします。



⑤保存された全自己診断結果の一覧が表示されます。ファイル名が「All_年-月-日-時間」で表示されますので、エーミングを実施する前に行った全自己診断結果をクリックして選択します。



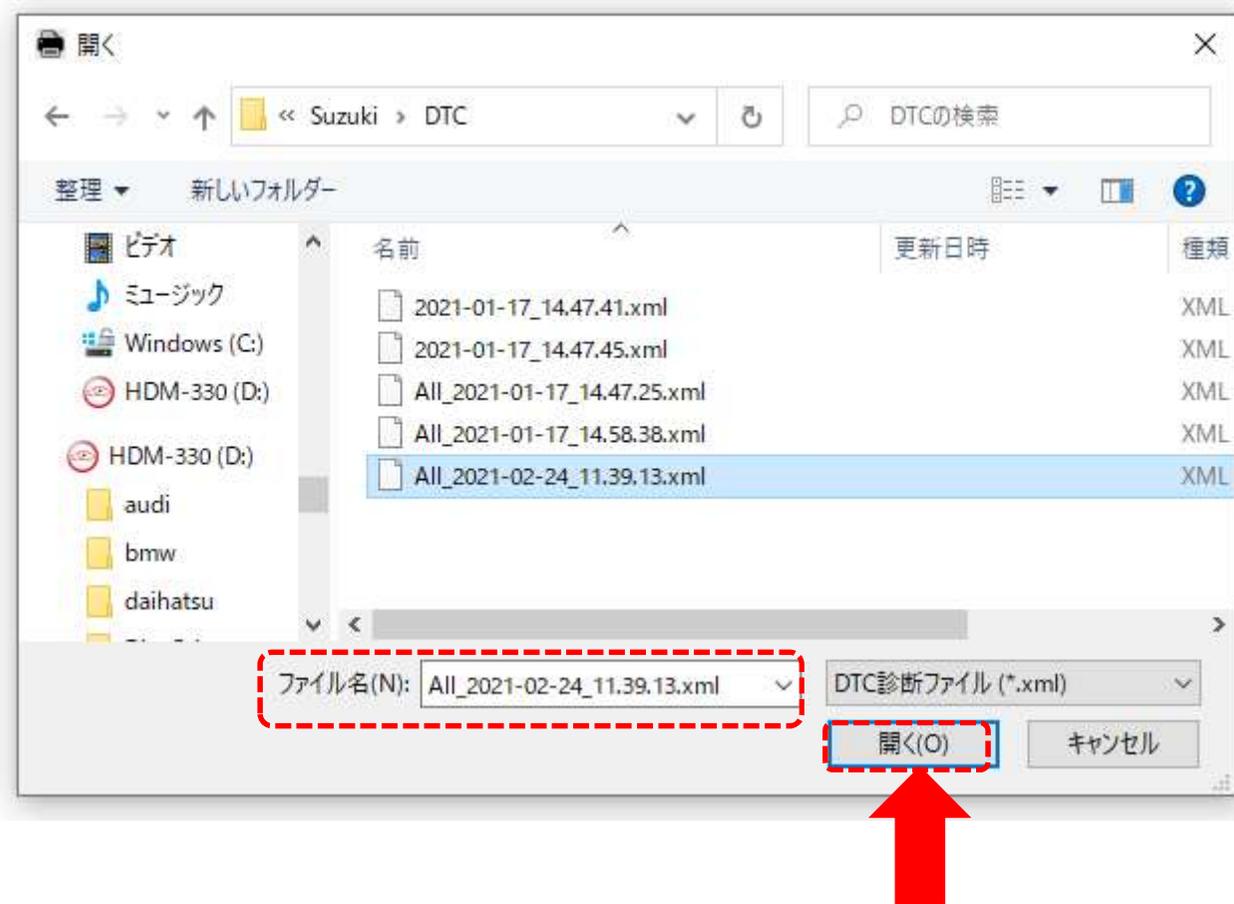
ファイル名の表示例

All_2021-04-15_16.49.30.xml

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(入庫時)」の選択

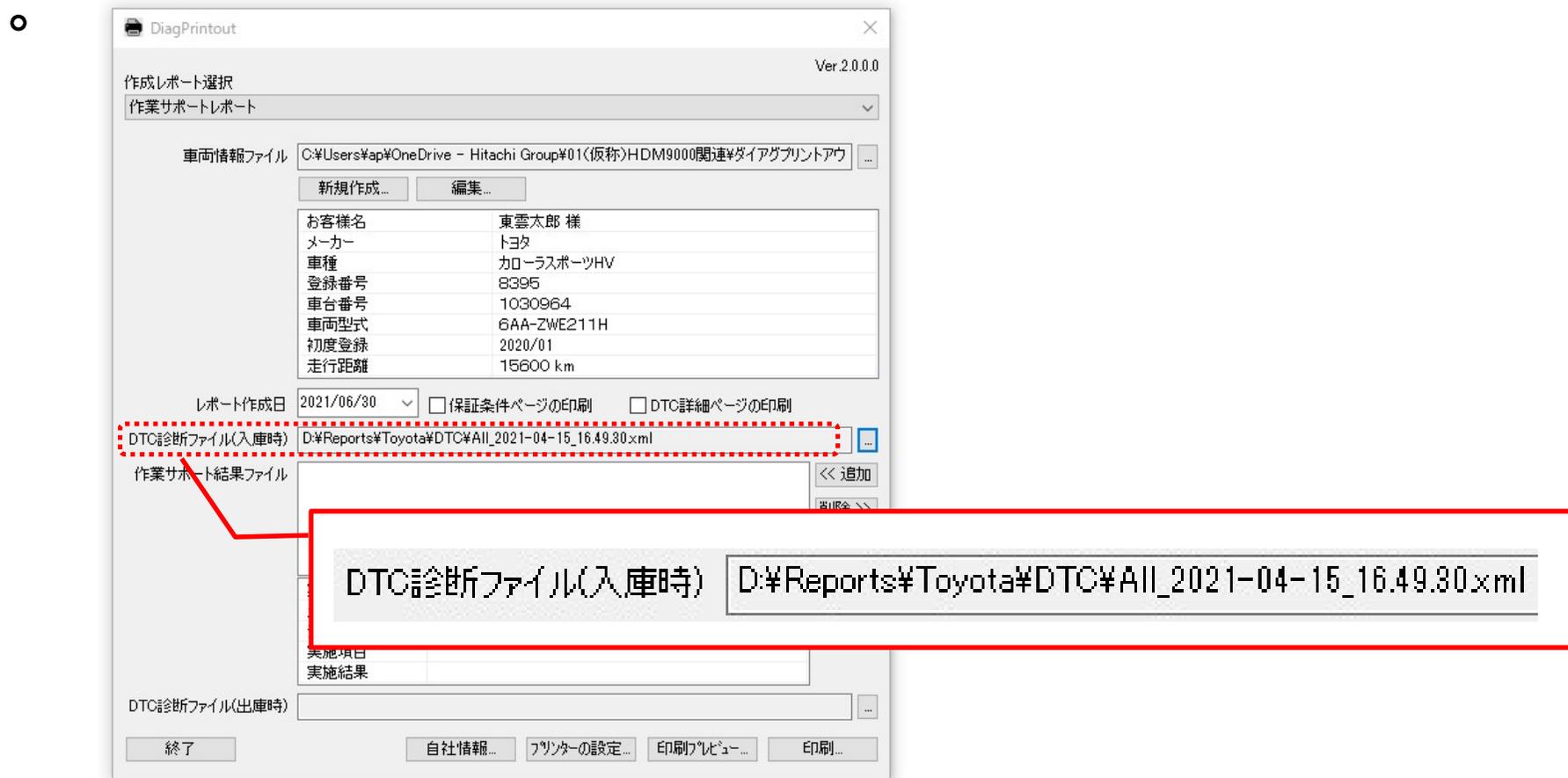
⑥「ファイル名」の欄に前ページの⑤でクリックして選択したファイルが表示されましたら「開く」をクリックしてください。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順4. 「DTC診断ファイル(入庫時)」の選択

- ⑥「DiagPrintout」内の「DTC診断ファイル(入庫時)」に前ページの⑤で選択されたファイル名が入力されます(選択の完了)



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

- ①カメラエーミング、レーダーエーミング等の結果の入力を行います。
下図の「追加」をクリックします。

DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル C:\Users\map\OneDrive - Hitachi Group\お客様情報\あるた*東雲様カローラ1192.vix

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時) D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-15_16.49.30.xml

作業サポート結果ファイル

<< 追加
削除 >>

実施日時	
メーカー	
システム	
実施項目	
実施結果	

DTC診断ファイル(出庫時)

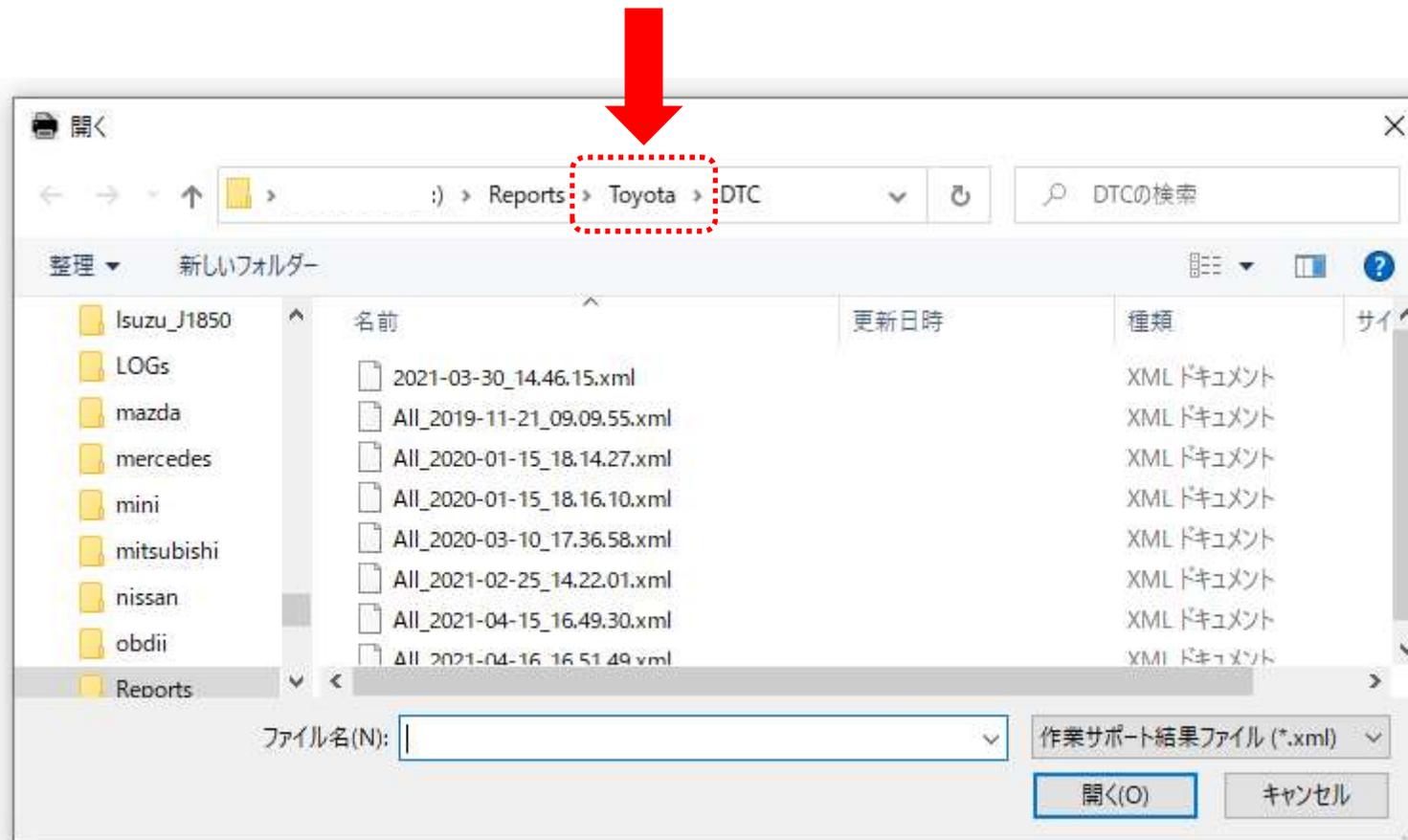
終了 自社情報... プリンターの設定... 印刷のレビュー... 印刷...



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

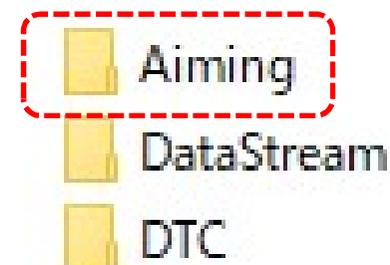
②ファイルの選択画面(「開く」)が表示されます。下図の矢印で示すカーメーカー名をクリックしてください。



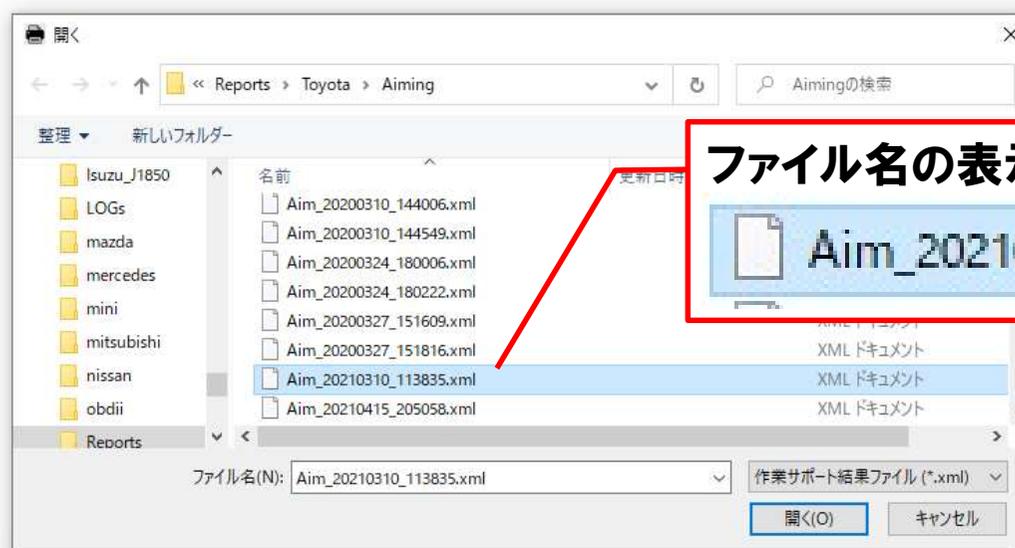
ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

③右図のように保存データのフォルダが表示されます。「Aiming」をクリックします。



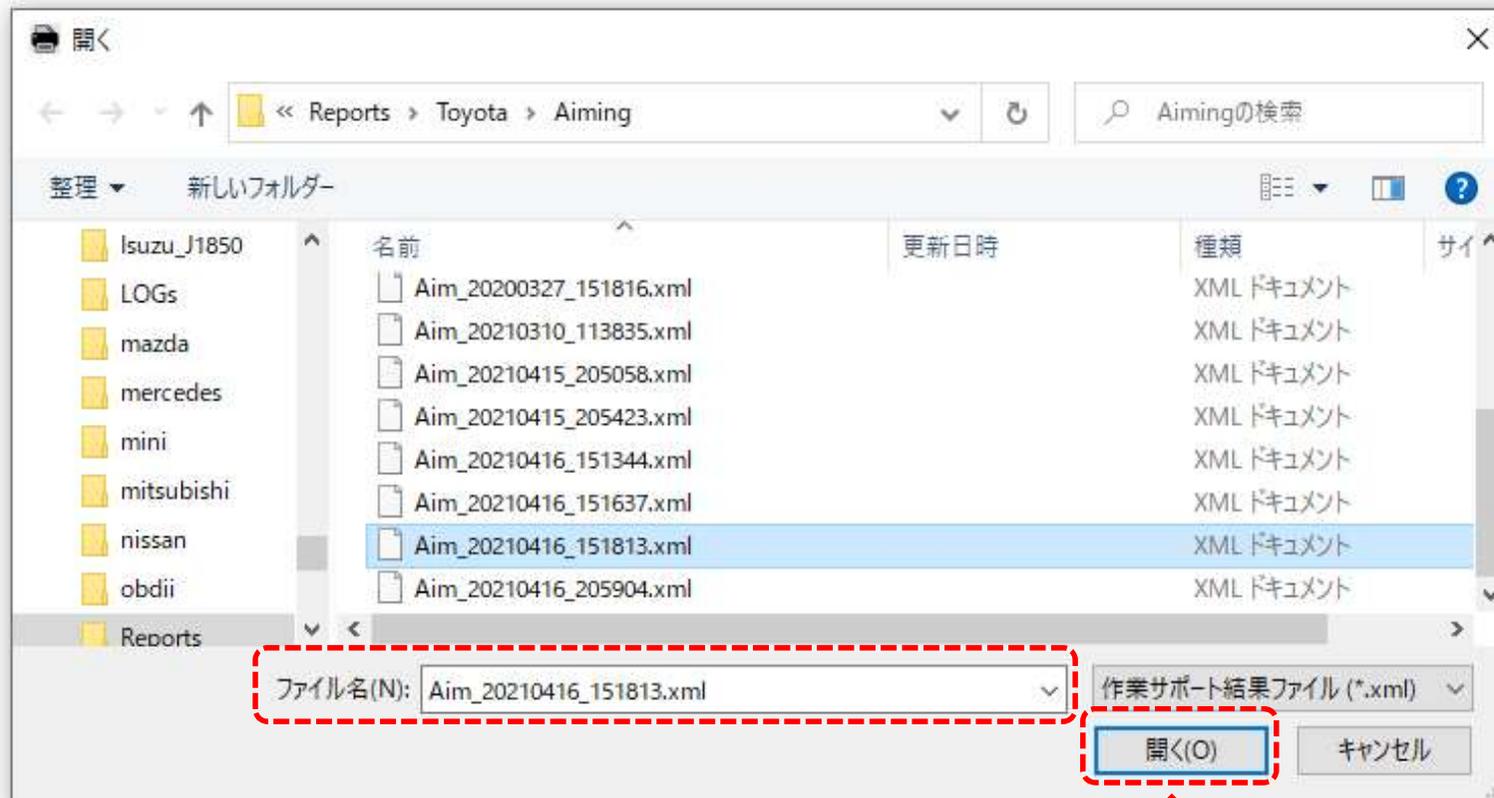
④保存されたエーミング結果の一覧が表示されます。ファイル名が「Aim_年月日-時間」で表示されますので、入力したいデータををクリックして選択します。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

⑤「ファイル名」の欄に前ページの④でクリックして選択したファイルが表示されましたら「開く」をクリックしてください。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

⑥「作業サポート結果ファイル」の欄にエーミング作業結果が入力されます。

作業サポート結果ファイル	Aim_20210415_205058.xml
実施日時	2021/04/15 20:50
メーカー	トヨタ
システム	前方認識カメラ
実施項目	レコグニッションカメラ/ターゲット位置記憶
実施結果	正常に終了しました。

DiagPrintout Ver.2.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル C:\Users*ap*OneDrive - Hitachi Group*お客様情報*東雲様*カラ1192.vix

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(庫時) D:\Report*Toyota*DTC*ALL\2021-04-15_16:49:30.xml

作業サポート結果ファイル Aim_20210415_205058.xml

実施日時	2021/04/15 20:50
メーカー	トヨタ
システム	前方認識カメラ
実施項目	レコグニッションカメラ/ターゲット位置記憶
実施結果	正常に終了しました。

DTC診断ファイル(出庫時)

終了 自社情報... フォンターの設定... 印刷履歴... 印刷...

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順5. 「作業サポート結果ファイル」の入力

⑦必要に応じて00ページ～00ページの①～⑥の手順を行って、
その他のエーミング作業(例: 同日に行ったレーダーエーミング等)
の結果の追加を行ってください。

追加されたエーミング 作業結果

Aim_20210415_205058.xml
Aim_20210416_205904.xml
Aim_20210416_151813.xml

DiagPrintout Ver. 2.0.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル C:\Users\#ap\OneDrive - Hitachi Group\お客様情報\あるた*東雲様カローラ1192.vix

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時) D:\Reports*Toyota\DTC*All_2021-04-15_16.49.30.xml

作業サポート結果ファイル

Aim_20210415_205058.xml	<<<追加
Aim_20210416_205904.xml	
Aim_20210416_151813.xml	削除 >>

実施日時 2021/04/16 15:18
メーカー トヨタ
システム 前方レーダセンサ
実施項目 前方レーダーGセンサ学習
実施結果 正常に終了しました。

DTC診断ファイル(出庫時)

終了 自社情報... プリンターの設定... 印刷のレビュー... 印刷...

削除をクリックすると
入力したデータが削除
されます。

削除 >>

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順6. 「DTC診断ファイル(出庫時)」の入力

- ① 出庫時(エーミング作業実施前)に行った全自己診断結果の入力を行う場合は下図の矢印で示すボタンをクリックしてください。

DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル C:\Users*ap*OneDrive - Hitachi Group*お客様情報ふあるた*東雲様カローラ1192.vix

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時) D:\Reports*Toyota*DTC*All_2021-04-15_16.49.30.xml

作業サポート結果ファイル

Aim_20210415_205058.xml	<< 追加
Aim_20210416_205904.xml	
Aim_20210416_151813.xml	削除 >>

実施日時	2021/04/16 15:18
メーカー	トヨタ
システム	前方レーダセンサ
実施項目	前方レーダ-Gセンサ学習
実施結果	正常に終了しました。

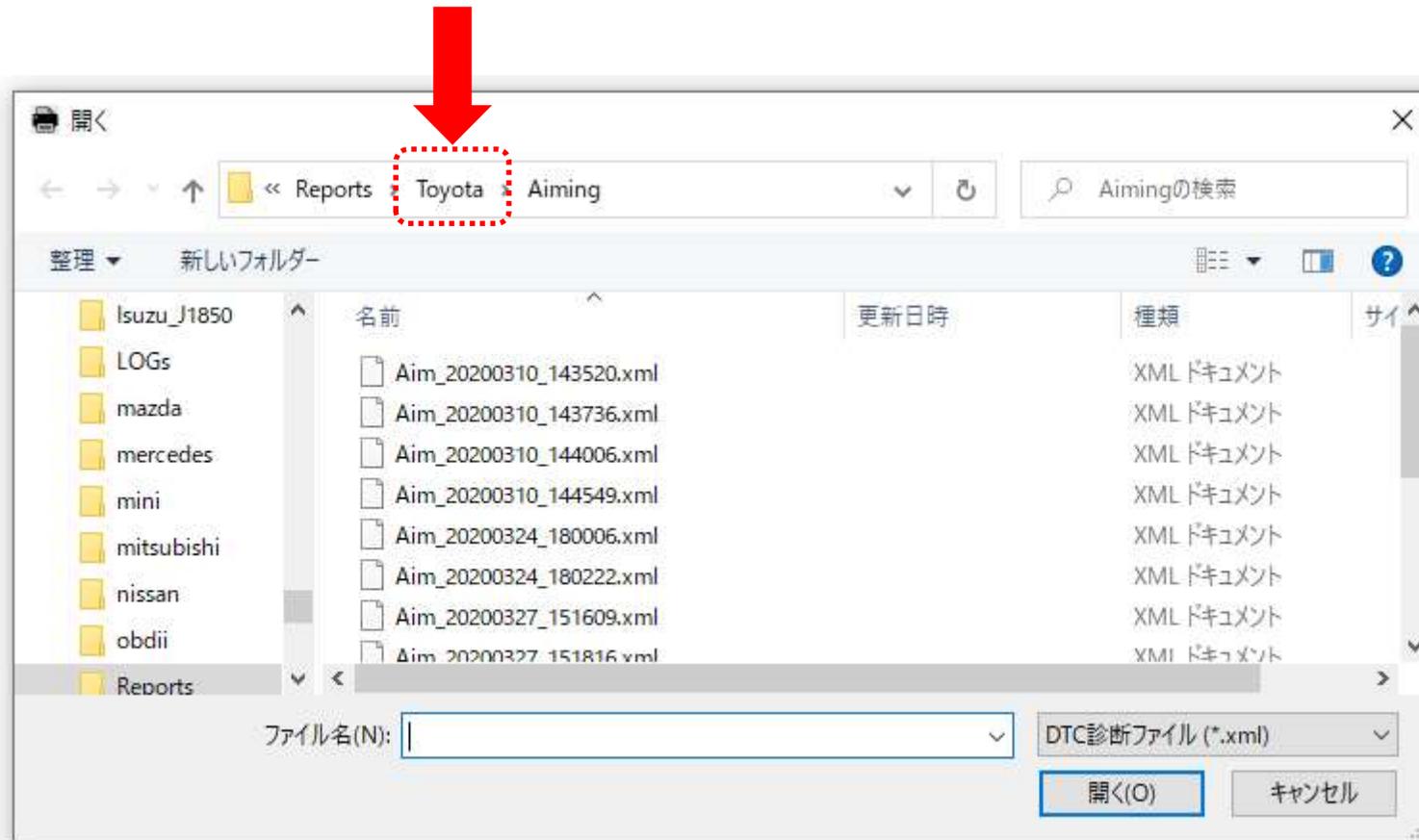
DTC診断ファイル(出庫時) ...

終了 自社情報... プリンターの設定... 印刷プレビュー... 印刷...

ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順6. 「DTC診断ファイル(出庫時)」の入力

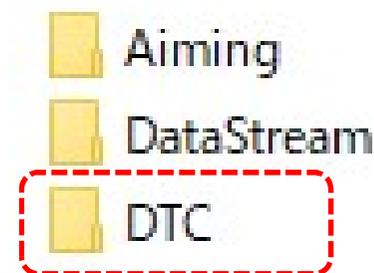
②ファイルの選択画面(「開く」)が表示されます。下図の矢印で示すカーメーカー名をクリックしてください。



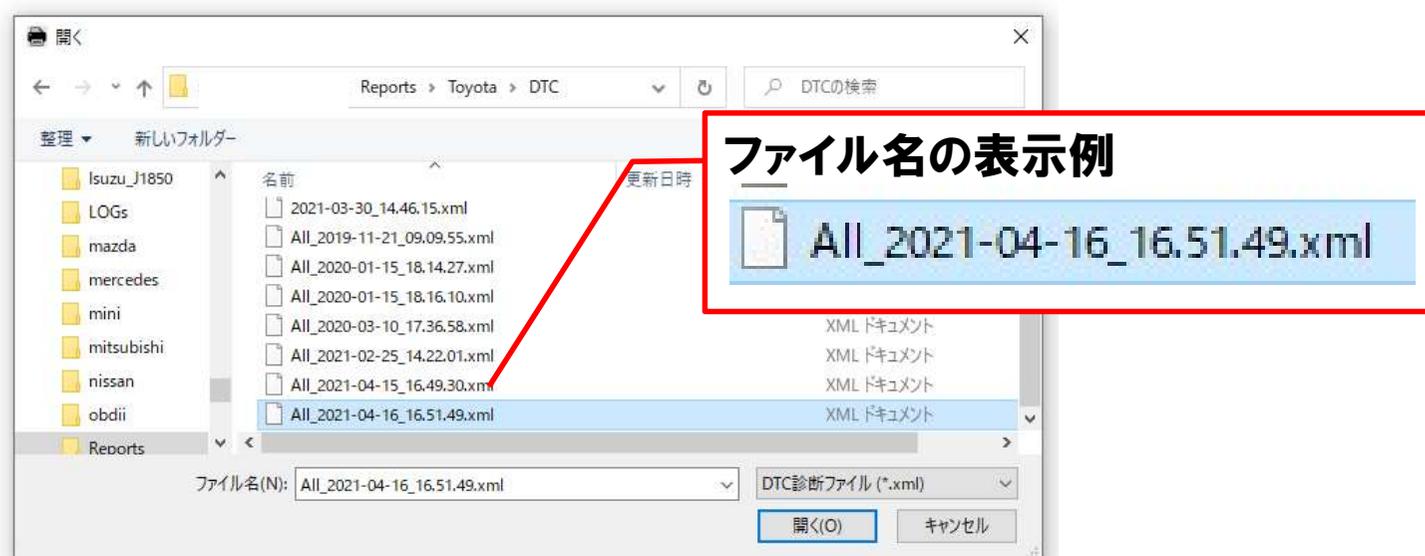
ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順6. 「DTC診断ファイル(出庫時)」の入力

③右図の様に保存データのフォルダが表示されます。「DTC」をクリックします。



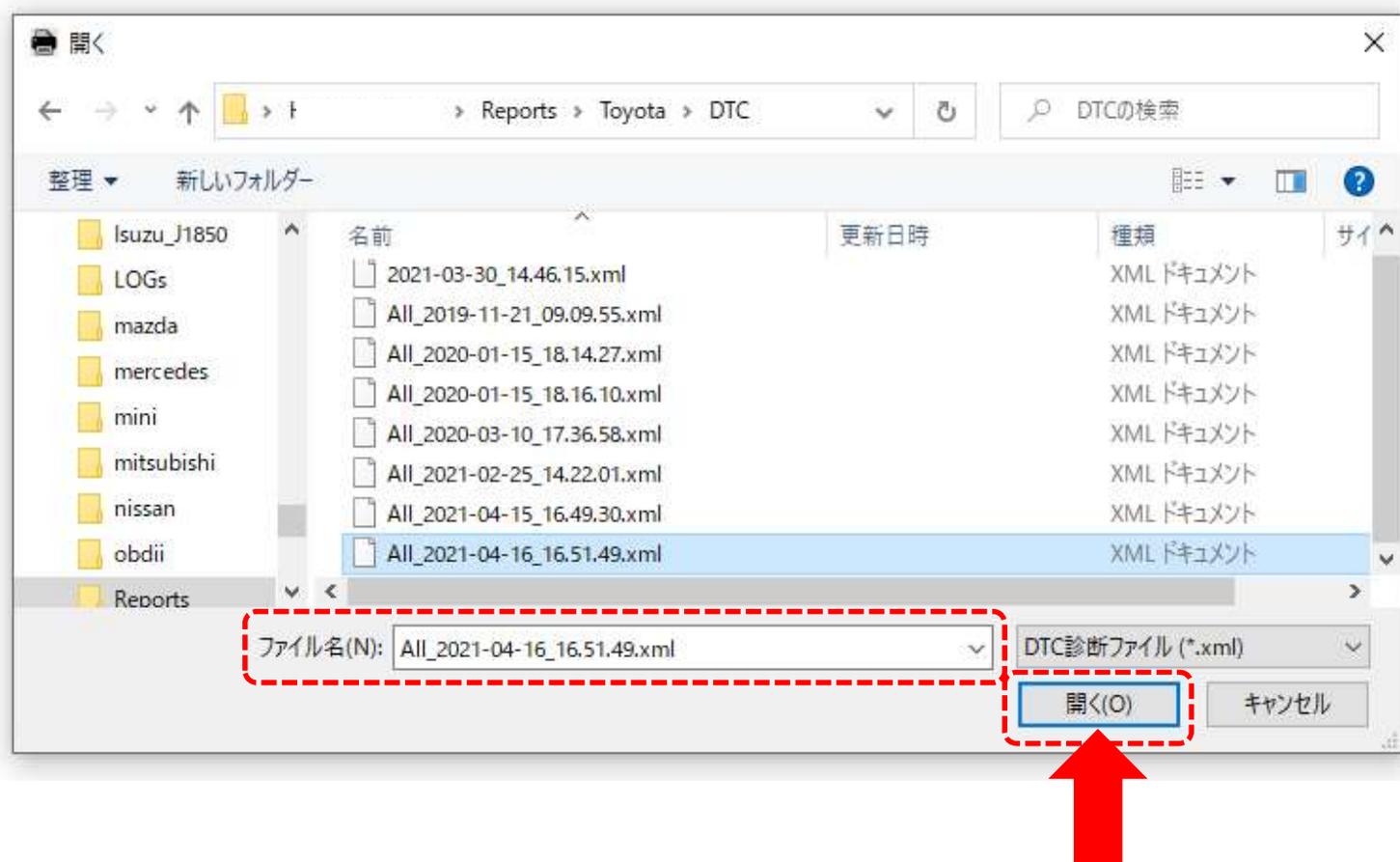
④保存された全自己診断結果の一覧が表示されます。ファイル名が「All_年-月-日-時間」で表示されますので、エーミングを実施した後に行った全自己診断結果をクリックして選択します。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順6. 「DTC診断ファイル(出庫時)」の入力

⑤「ファイル名」の欄に前ページの④でクリックして選択したファイルが表示されましたら「開く」をクリックしてください。



ステップ3: 作業サポートレポートの作成

手順6. 「DTC診断ファイル(出庫時)」の選択

- ⑥「DiagPrintout」内の「DTC診断ファイル(入庫時)」に前ページの⑤で選択されたファイル名が入力されます(選択の完了)。

The screenshot shows the 'DiagPrintout' application window. The '作成レポート選択' (Select Report to Create) dropdown is set to '作業サポートレポート' (Work Support Report). The '車両情報ファイル' (Vehicle Information File) field contains a file path. Below it is a table of vehicle information. The 'レポート作成日' (Report Creation Date) is set to 2021/06/30. The 'DTC診断ファイル(入庫時)' (DTC Diagnosis File (In-Stock)) field contains a file path. The '作業サポート結果ファイル' (Work Support Result File) field contains a list of files. A red box highlights the 'DTC診断ファイル(出庫時)' (DTC Diagnosis File (Out of Stock)) field, which now contains the file path 'D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-16_16.51.49.xml'. A red arrow points from this field to the 'DTC診断ファイル(入庫時)' field, indicating that the selected file name is being copied there. The 'DTC診断ファイル(出庫時)' field is also highlighted with a red dashed border.

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

実施日時	2021/04/16 16:51:49
メーカー	トヨタ
システム	前
実施項目	前方レーダーセンサー学習
実施結果	正常に終了しました。

ステップ4 作業サポートレポートの出力

ステップ4: 作業サポートレポートの出力

手順1. 出力範囲の設定

- ①必要に応じて「DiagPrintout」内の「保証条件ページの印刷」、「DTC詳細ページの印刷」にチェックを入れてください。

The screenshot shows the 'DiagPrintout' application window. The '作成レポート選択' (Select Report to Create) dropdown is set to '作業サポートレポート' (Work Support Report). The '車両情報ファイル' (Vehicle Information File) field contains a path to a file named 'Hitachi_Groupお客様情報あるた東雲様カローラ1192.vix'. Below this is a table of vehicle details:

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

The 'レポート作成日' (Report Creation Date) is set to '2021/06/30'. Below this, there are two checkboxes: '保証条件ページの印刷' (Print Guarantee Conditions Page) which is unchecked, and 'DTC詳細ページの印刷' (Print DTC Details Page) which is checked. A red dashed box highlights these checkboxes, with a red arrow pointing from the text box on the right to the checked checkbox. The 'DTC診断ファイル(入庫時)' (DTC Diagnosis File (In-Store)) field contains a path to a file named 'D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-15_16.49.30.xml'. The '作業サポート結果ファイル' (Work Support Result File) list contains three files: 'Aim_20210415_205058.xml', 'Aim_20210416_205904.xml', and 'Aim_20210416_151813.xml'. The '実施日時' (Implementation Date) is '2021/04/16 15:18'. The '実施項目' (Implementation Item) is '前方レーダセンサ学習' (Front Radar Sensor Learning). The '実施結果' (Implementation Result) is '正常に終了しました。' (Completed normally). The 'DTC診断ファイル(出庫時)' (DTC Diagnosis File (Out-Store)) field contains a path to a file named 'D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-16_16.51.49.xml'. At the bottom, there are buttons for '終了' (End), '自社情報...' (Company Information...), 'プリンターの設定...' (Printer Settings...), '印刷プレビュー...' (Print Preview...), and '印刷...' (Print...).

クリックしてチェック欄(□)にチェック(☑)を入れてください。

保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

ステップ4: 作業サポートレポートの出力

手順1. 出力範囲の設定

②「DiagPrintout」内の「保証条件ページの印刷」、「DTC詳細ページの印刷」にチェックを入れた場合、入れない場合の出力範囲は以下の通りです。状況に応じて、出力範囲を設定してください。

(イ) どちらにもチェックを入れない場合

作業サポートレポート(3ページのサンプルAのみ)出力。

(ロ) 「保証条件ページの印刷」にチェックを入れた場合

上記(イ)と保証条件(4ページのサンプルB)が出力。

(ハ) 「DTC詳細ページの印刷」にチェックを入れた場合

上記(イ)と入庫時、出庫時の全自己診断結果一覧が出力されます(4ページのサンプルCとD)が出力。

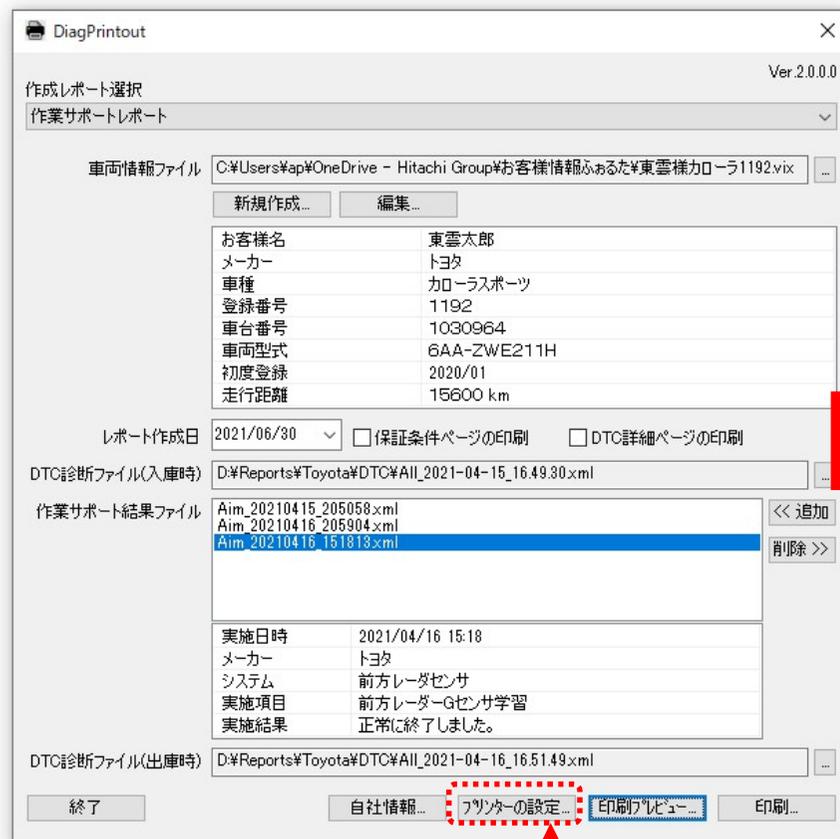
(ニ) 両方にチェックを入れた場合

3~4ページのサンプルA~Dの全てが出力。

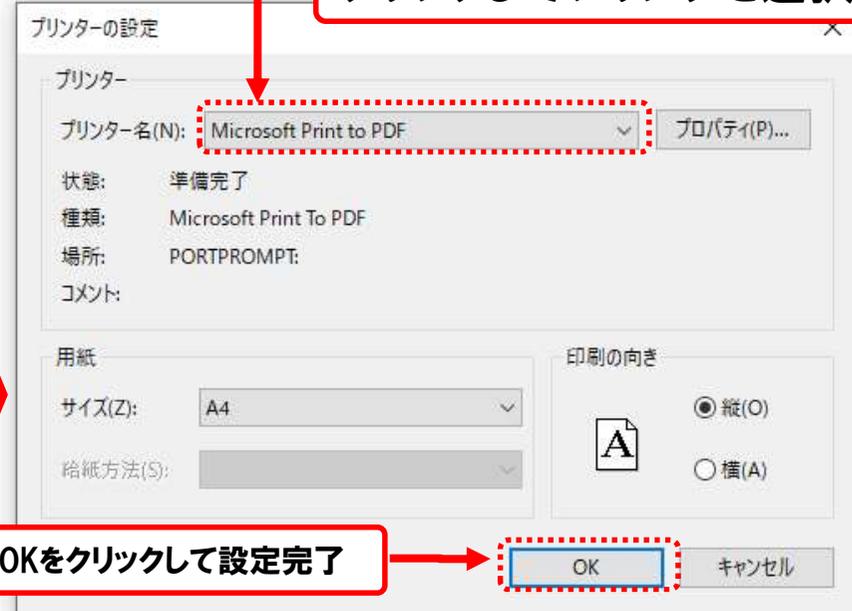
ステップ4: 作業サポートレポートの出力

手順2. プリンターの設定

「DiagPrintout」の「プリンターの設定」をクリックして「プリンタの設定」を表示させてプリンターの設定を行ってください。



クリックしてプリンタを選択



OKをクリックして設定完了

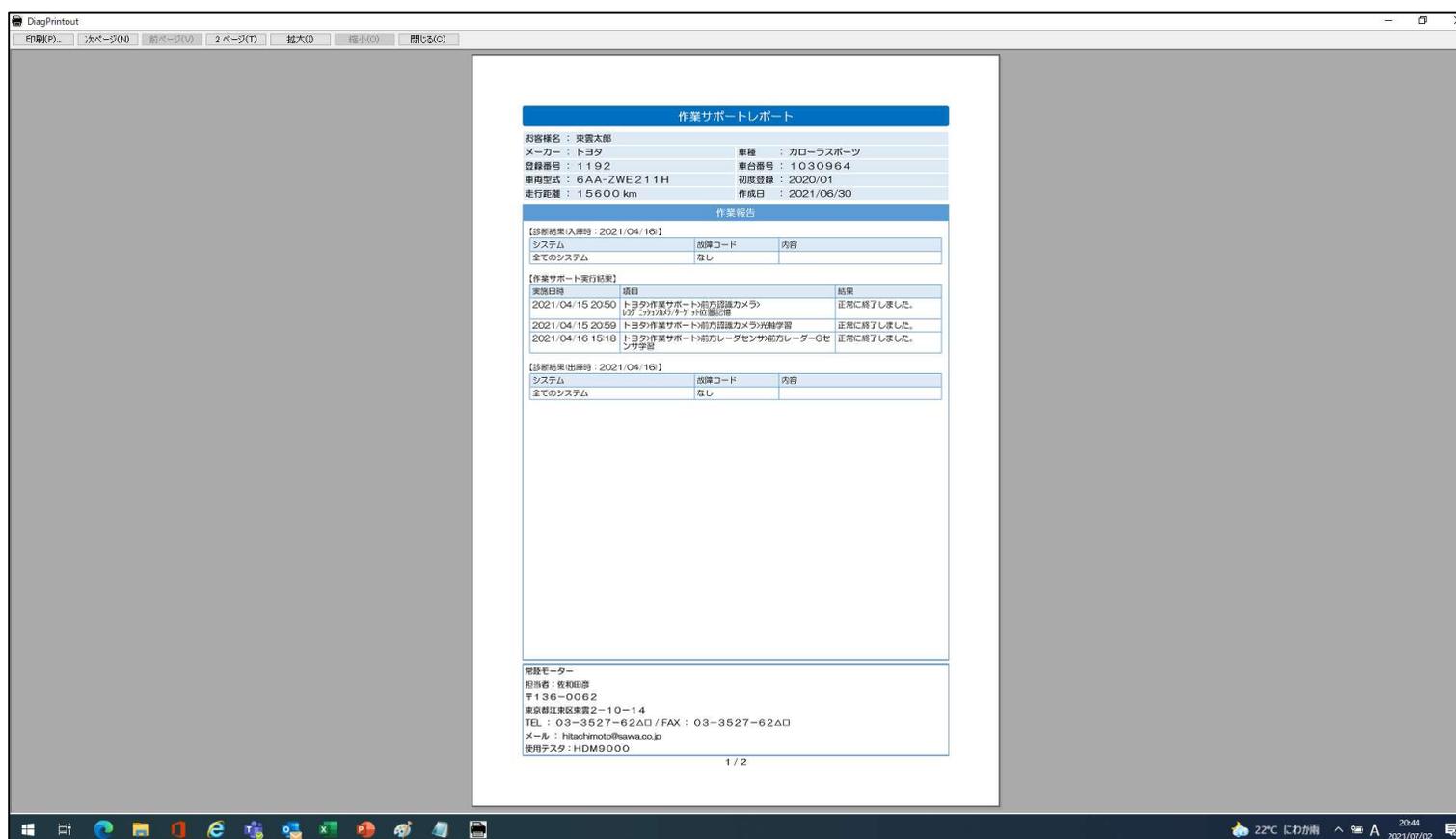
プリンターの設定...

作業サポートレポートは一旦出力を実行すると、作成したレポートのデータが消去されるため、「Microsoft Print to PDF」などのPDFソフトでPDF化を行い、自社保管用データを作成することを、おすすめします。

ステップ4: 作業サポートレポートの出力

手順3. 印刷プレビューの実行

「DiagPrintout」下部の「印刷プレビュー」をクリックすると出力状態を確認することが可能です。(プレビュー上部の「閉じる」をクリックでプレビュー画面を終了させることができます)



ステップ4: 作業サポートレポートの出力

手順4. 印刷の実行

「DiagPrintout」の「印刷」をクリックすると作業サポートレポートが出力されます。(完了)

DiagPrintout Ver.2.0.0

作成レポート選択
作業サポートレポート

車両情報ファイル C:\Users\ap\OneDrive - Hitachi Group\お客様情報\あるた*東雲様カローラ1192.vix

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

レポート作成日 2021/06/30 保証条件ページの印刷 DTC詳細ページの印刷

DTC診断ファイル(入庫時) D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-16_16.49.30.xml

作業サポート結果ファイル
Aim_20210415_205058.xml << 追加
Aim_20210416_205904.xml
Aim_20210416_151819.xml 削除 >>

実施日時	2021/04/16 15:18
メーカー	トヨタ
システム	前方レーダセンサ
実施項目	前方レーダセンサ学習
実施結果	正常に終了しました。

DTC診断ファイル(出庫時) D:\Reports\Toyota\DTC\All_2021-04-16_16.51.49.xml

終了 自社情報... パソコンの設定... 印刷の履歴... 印刷...

印刷...

作業サポートレポート

お客様名 : 東雲太郎
メーカー : トヨタ
登録番号 : 1192
車種 : カローラスポーツ
車台番号 : 1030964
車両型式 : 6AA-ZWE211H
初度登録 : 2020/01
走行距離 : 15600 km
作成日 : 2021/06/30

作業報告

【診断結果(入庫時: 2021/04/16)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

【作業サポート実行結果】

実施日時	項目	結果
2021/04/16 20:50	トヨタ作業サポート->前方直視カメラ カメラの初期化/リセット完了	正常に終了しました。
2021/04/16 20:59	トヨタ作業サポート->前方直視カメラ 学習	正常に終了しました。
2021/04/16 15:18	トヨタ作業サポート->前方レーダセンサ 前方レーダセンサ学習	正常に終了しました。

【診断結果(出庫時: 2021/04/16)】

システム	故障コード	内容
全てのシステム	なし	

常設モニター
担当者: 佐和田 彦
〒136-0062
東京都江東区東豊2-10-14
TEL: 03-3527-62ΔΔ / FAX: 03-3527-62ΔΔ
メール: hitachimoto@eaws.co.jp
使用デスタ: HDM330

1 / 6

第2章

愛車診断レポート作成編

1.「愛車診断レポート」について

「DiagPrintout2」は「愛車診断レポート」を作成することも可能です。

愛車診断レポートには下記の情報が入力されます。

- ・お客様名と車両情報
- ・全自己診断結果もしくは個別のシステムの自己診断結果
- ・自社情報

自社での点検結果をお客様に提示することが可能です。

※1:診断日はDiagPrintoutに取り込んだ自己診断結果が保存された日が反映されます。

※2:全自己診断、個別のシステムの診断方法は62ページを参照ください。

愛車診断レポート		
お客様名 : 東雲太郎 様		
メーカー : トヨタ	車種 : カローラスポーツHV	
登録番号 : 8395	車台番号 : 1030964	
車両型式 : 6AA-ZWE211H	初度登録 : 2020/01	
走行距離 : 15600 km	診断日 : 2021/04/16	
診断結果		
システム	故障コード	内容
エンジン	なし	
HV	なし	
モータジェネレータ	なし	
レーダークルーズ1	なし	
レーダークルーズ2	なし	
ABS-VSC-TPC	なし	
電動パワステ	なし	
電動PKB	なし	
IPA/バックガイドモニター	なし	
前方認識カメラ	なし	
レーンコントロール	なし	
ステアリングセンサ	なし	
A/C	なし	
エアバッグ	なし	
フリクラッシュセーフティ	なし	
メインボデー	なし	
セントラルゲートウェイ	なし	
D席モータ	なし	
P席モータ	なし	
R席モータ	なし	
R席モータ	なし	
R席モータ	なし	
パワーウィンドウSW	なし	
メータ	なし	
ロードサインアシスト	なし	
クリアランスウォーニング	なし	
前方認識カメラ (フロントライティング制御)	なし	
照合	なし	
電送	なし	
ナビゲーションシステム	なし	
前方レーダセンサ	なし	
グリルシャッター	なし	
車両接近通報装置	なし	
常設モーター		
担当者 : 佐和田 彦		
〒136-0062		
東京都江東区東雲2-10-14		
TEL : 03-3527-62ΔΔ / FAX : 03-3527-62ΔΔ		
メール : hitachimoto@sawa.co.jp		
使用テスタ : HDM330		
1 / 2		

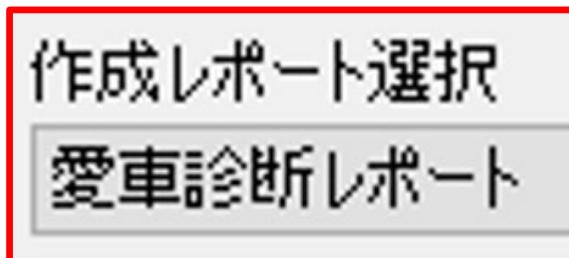
2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ1: 自社情報、車両情報の入力

10ページのステップ1、15ページのステップ2を参照の上、入力を行ってください。

ステップ2: 愛車診断レポート

「作成レポート選択」が「愛車診断レポート」になっていることを確認してください。



DiagPrintout Ver.2.0.0.0

作成レポート選択
愛車診断レポート

車両情報ファイル

新規作成... 編集...

お客様名	東雲太郎
メーカー	トヨタ
車種	カローラスポーツ
登録番号	1192
車台番号	1030964
車両型式	6AA-ZWE211H
初度登録	2020/01
走行距離	15600 km

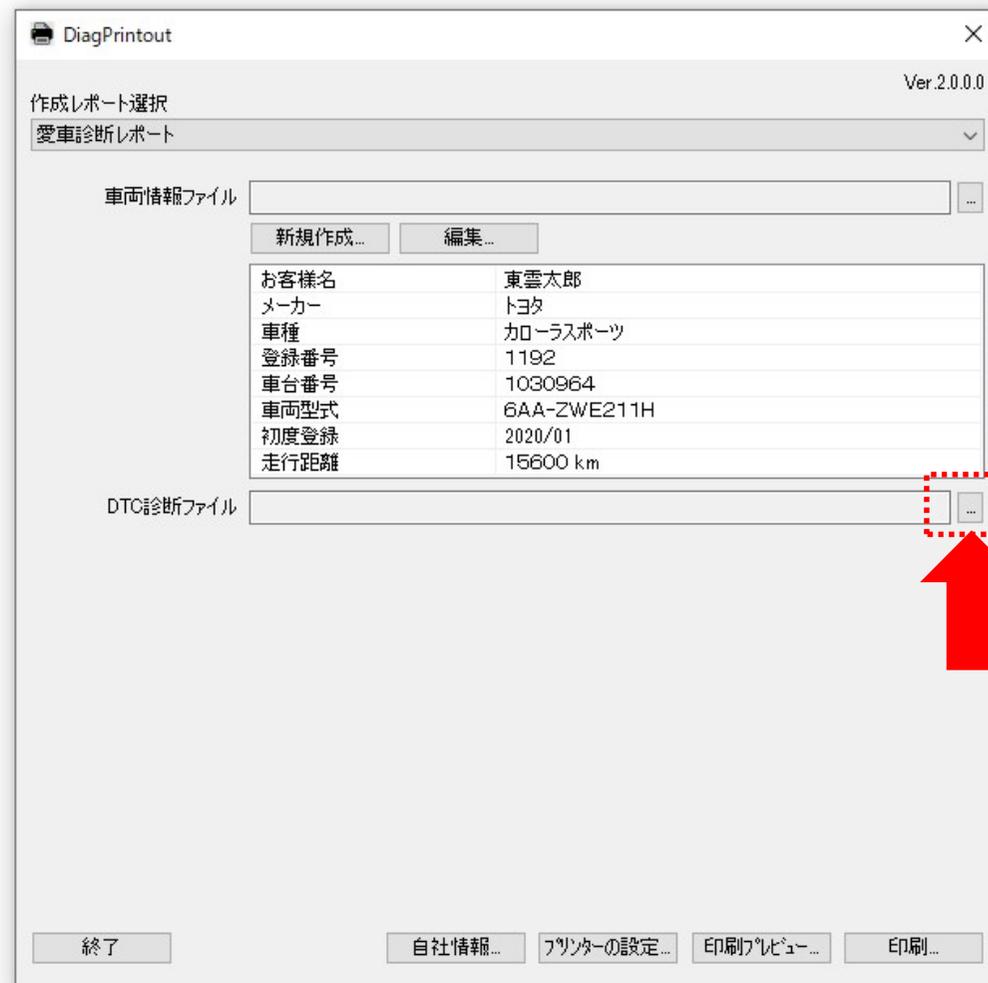
DTO診断ファイル

終了 自社情報... プリンターの設定... 印刷メニュー... 印刷...

2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

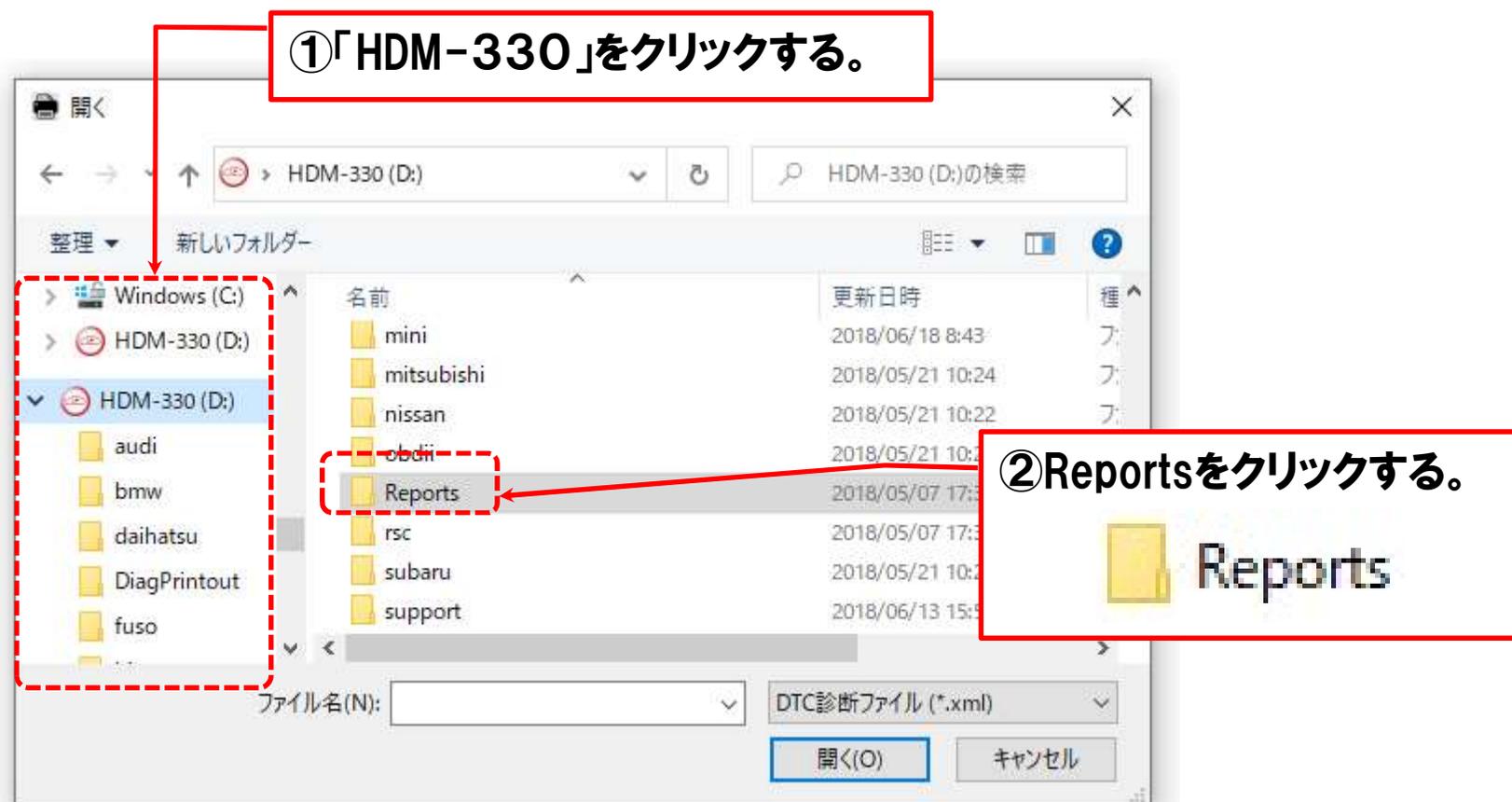
① 図の矢印で示すボタンをクリックしてください。



2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

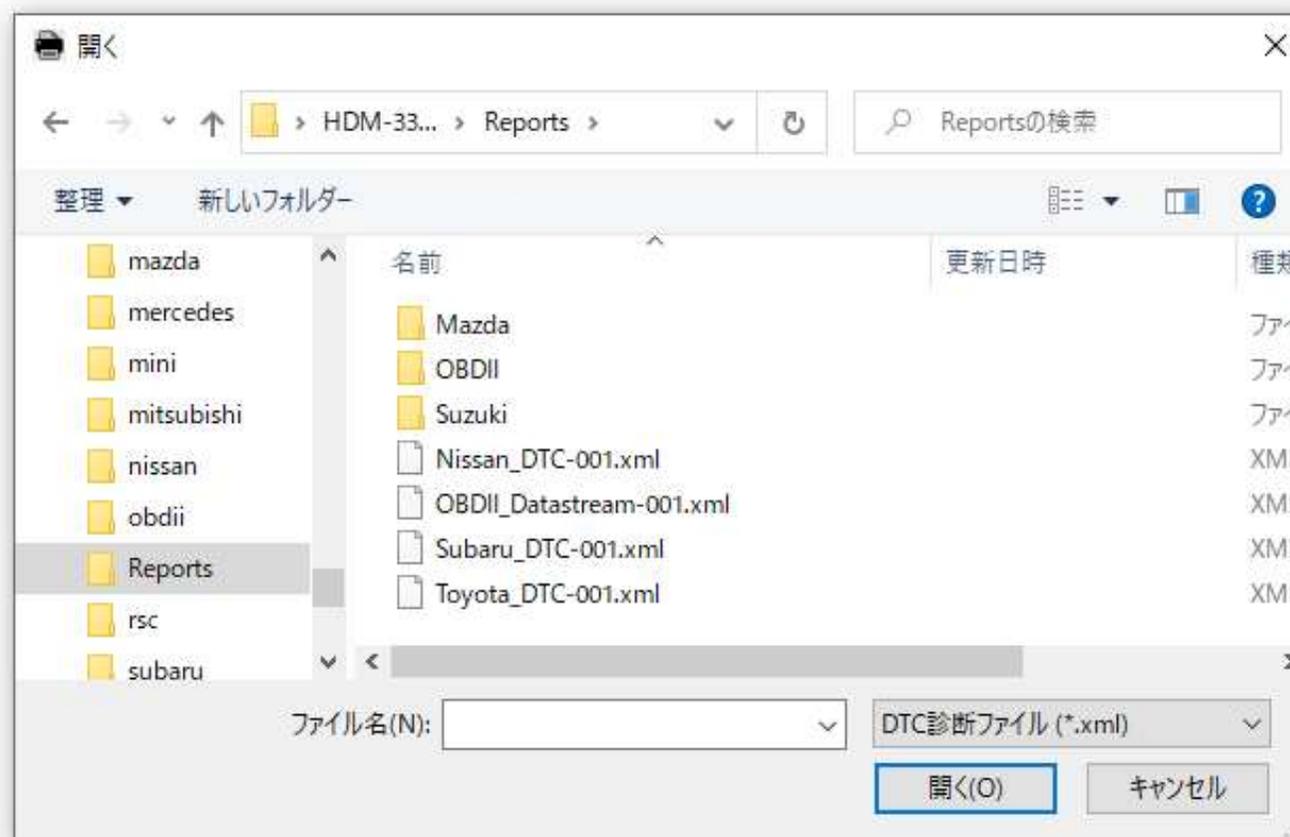
②ファイルの選択画面(「開く」)が表示されます。HDM330本体内の「Reports」フォルダをクリックして開いてください



2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

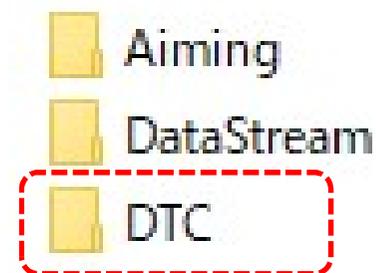
③フォルダの一覧が表示されます。レポートを作成したい車両のメーカー名のフォルダをクリックして開いてください



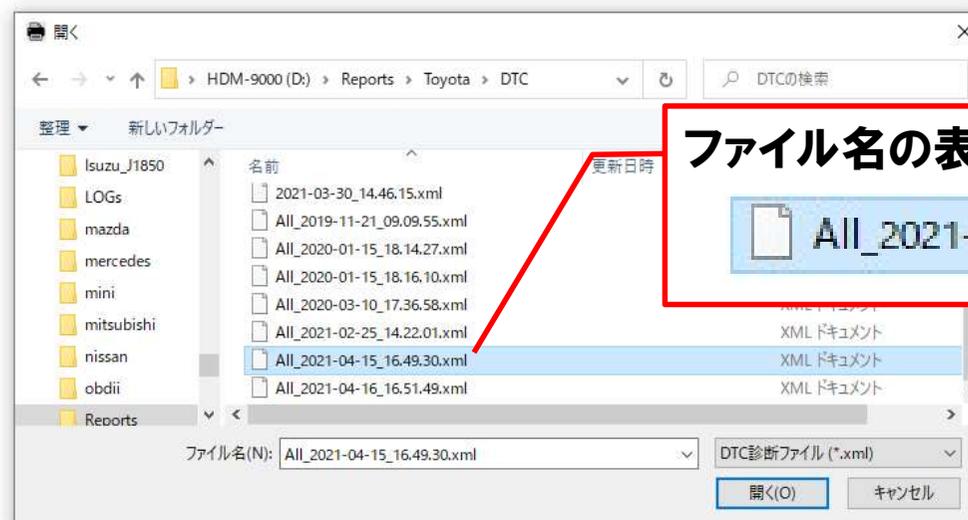
2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

- ④右図のように保存データのフォルダが表示されます。「DTC」をクリックします。



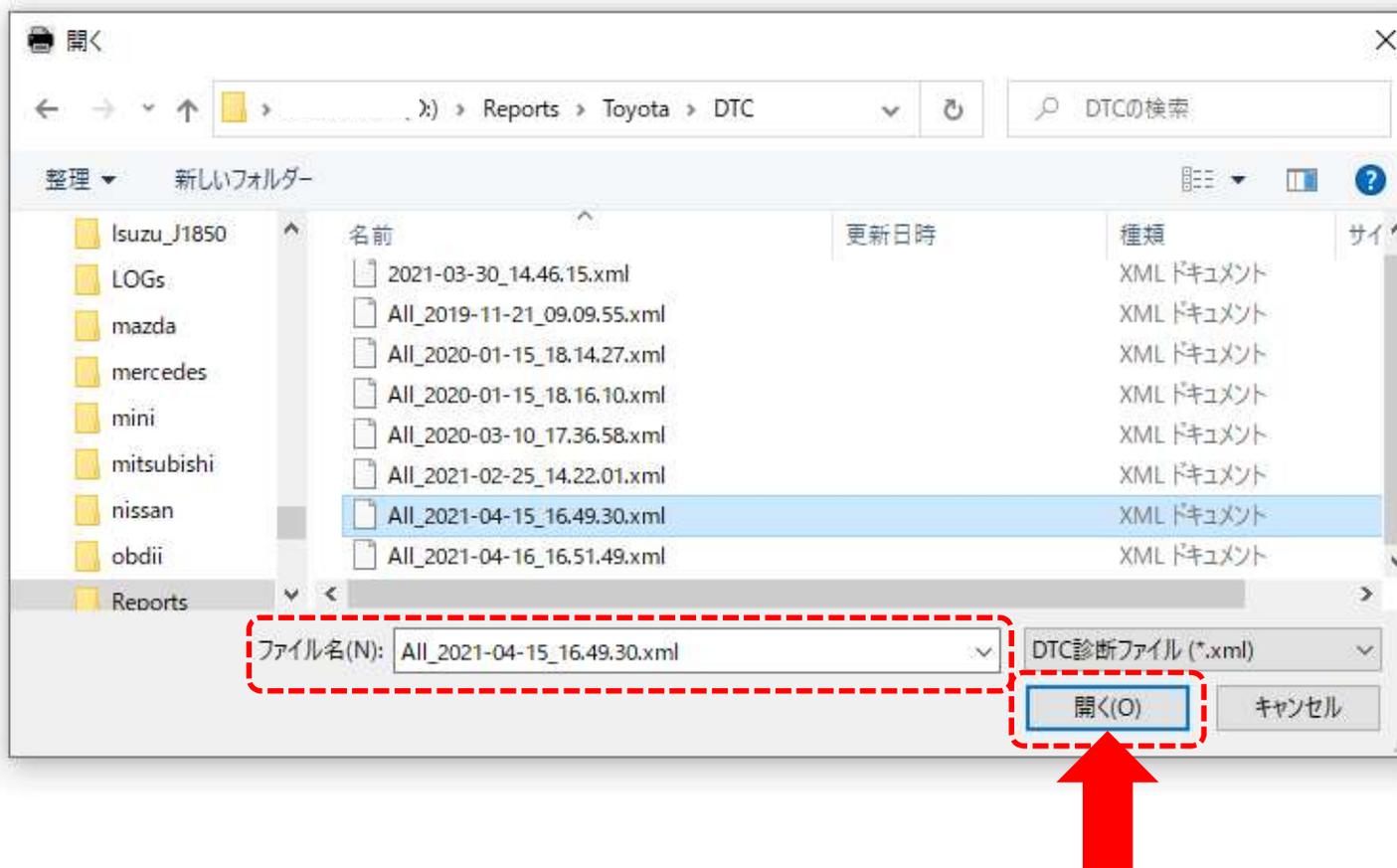
- ⑤保存された自己診断結果の一覧が表示されます。ファイル名が「All_年-月-日-時間」または「年-月-日-時間」で表示されますので、読み込みを行いたい自己診断結果をクリックして選択します。



2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

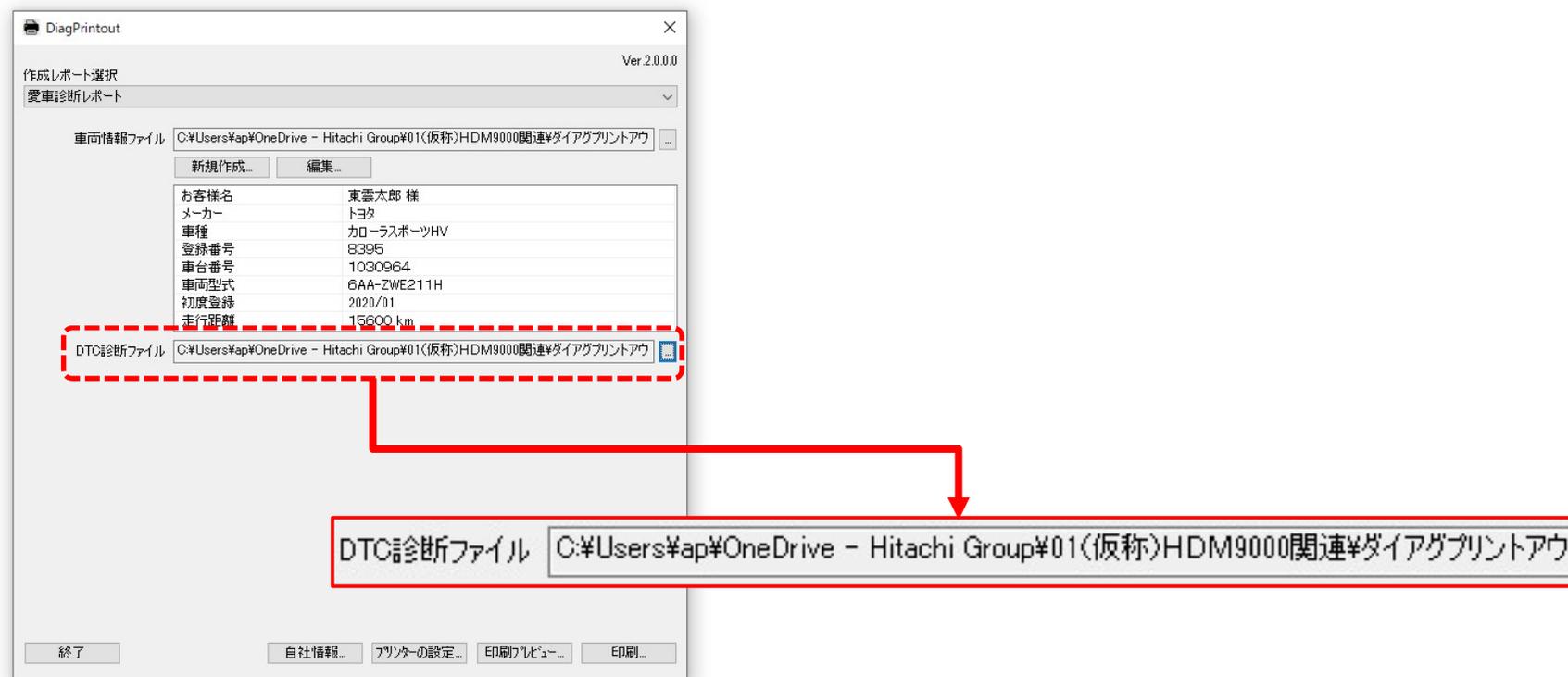
⑥「ファイル名」の欄に前ページの⑤でクリックして選択したファイルが表示されましたら「開く」をクリックしてください。



2.「愛車診断レポート」の作成手順

ステップ3:DTC診断ファイルの読み込み

⑥「DiagPrintout」内の「DTC診断ファイル」に前ページの⑤で選択されたファイル名が入力されます(選択の完了)



ステップ4:愛車診断レポートの出力

43ページのステップ4を参照の上、愛車診断レポートの出力を行ってください。

【補足】全自己診断、個別診断方法

以下の様に2通りの方法がございますので、状況に応じて選択して下さい。

①全自己診断

車両に搭載している全てのコントロールユニット(コンピュータ)と通信を行い、それぞれのコントロールユニットの故障コード(DTC)の有無を一括で点検する機能です。

⇒60ページからのステップAを参照して下さい。

②個別でシステムを選択して診断

●HDM9000のシステム選択画面で診断したいシステムのコントロールユニットを個別に選択して、故障コード(DTC)の有無を点検する機能です。

●画面に故障コードが表示されている場合は、保存機能を実行することが可能です。

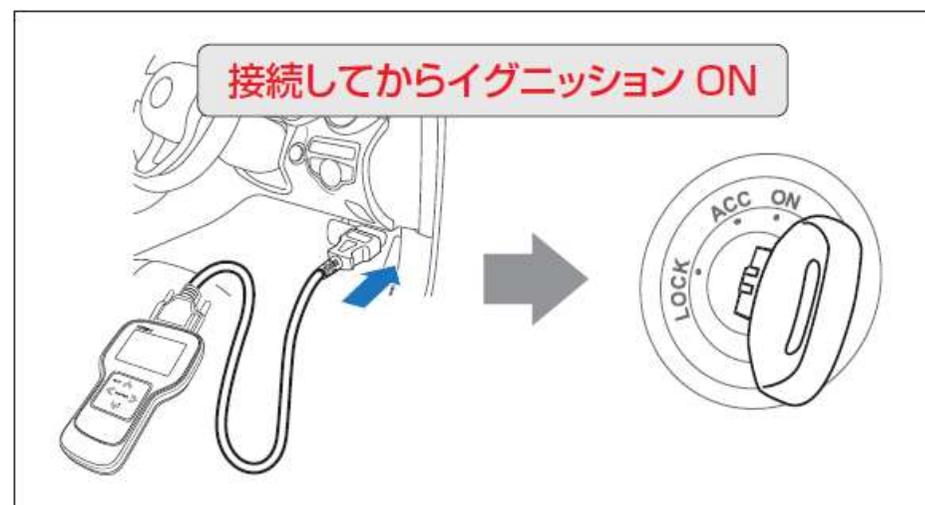
⇒68ページからのステップBを参照して下さい。

ステップA 全自己診断

ステップA: 全自己診断

手順1. HDM330の車両への接続

- ① 車両がイグニッションオフであることを確認してからHDM330のダイアグケーブルを車両側DLCコネクタに接続して下さい。
- ② イグニッションONにして下さい。



手順2. HDM330の起動

HDM330が起動し、HDM330メニュー（メインメニュー画面）が表示されます。



ステップ3-A:全自己診断

※:以下からはトヨタソフトでの手順例です。ソフトにより車両や年式を選択する画面が表示され、操作方法が異なる場合があります。

手順3. 診断の選択

画面上の「診断」にカーソルを合わせた状態で本体の「ENTER」を押して下さい。



手順4. メーカー選択

カーソルを使用したいソフトに合わせて本体の「ENTER」を押して下さい。

※本ページのように「トヨタ/レクサス」を選択する場合は、一度、「国産乗用車」にカーソルを合わせてから、カーソルを右の画面の「トヨタ/レクサス」に移動させて「ENTER」を押します。



ステップA:全自己診断

手順5. 地域設定

「地域設定」の画面が表示されます。日本国内向けの車両であれば「日本」にカーソルを合わせた状態で本体の「ENTER」を押して下さい。



手順6. 車両選択

「車両選択」の画面が表示されます。「自動検出」にカーソルを合わせた状態で本体の「ENTER」を押してください。



ステップA: 全自己診断

手順7. ブランド

「ブランド」の画面が表示されます。
車両に適合するブランドを選択して、
本体の「ENTER」ボタンを押して下さい。



手順8. トヨタ メインメニュー

「トヨタメインメニュー」の画面が表示
されます。
「診断」にカーソルを合わせた状態で
本体の「ENTER」ボタンを押して下さい。



ステップA:全自己診断

手順9. システム選択

「システム選択」の画面が表示されます。
「全自己診断」にカーソルを合わせた状態で
本体の「ENTER」ボタンを押して下さい。



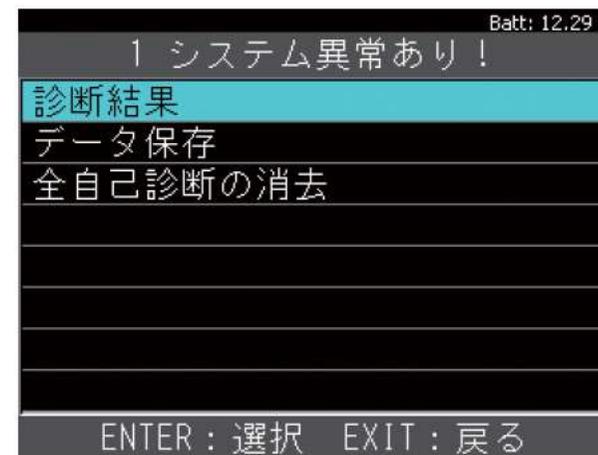
手順10. 全自己診断の実行

「全自己診断」が実行され、各コントロール
ユニットのDTC(故障コード)の有無を
点検します。
終了するまで、暫くお待ち下さい。



ステップA:全自己診断

手順11. 全自己診断の完了
「全自己診断」が完了すると右図の様な画面が表示されます。



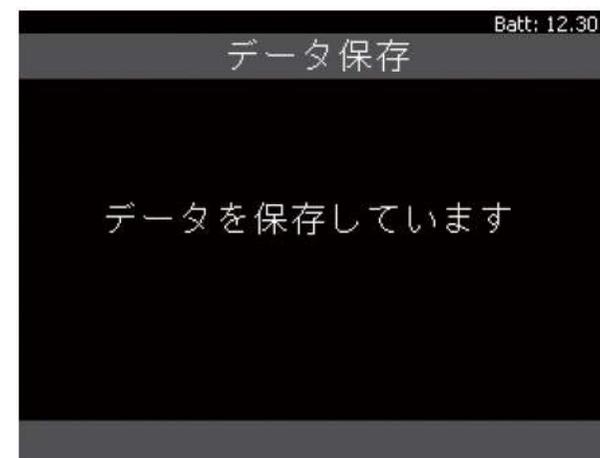
手順12. データ保存の実行
次に「データ保存」にカーソルを合わせて本体の「ENTER」ボタンを押して下さい。



ステップA:全自己診断

手順13. データ保存中の画面

データ保存が完了するまでは右図の画面が表示されます。



手順14. データ保存の完了

データ保存が完了すると右図の画面が表示されます。

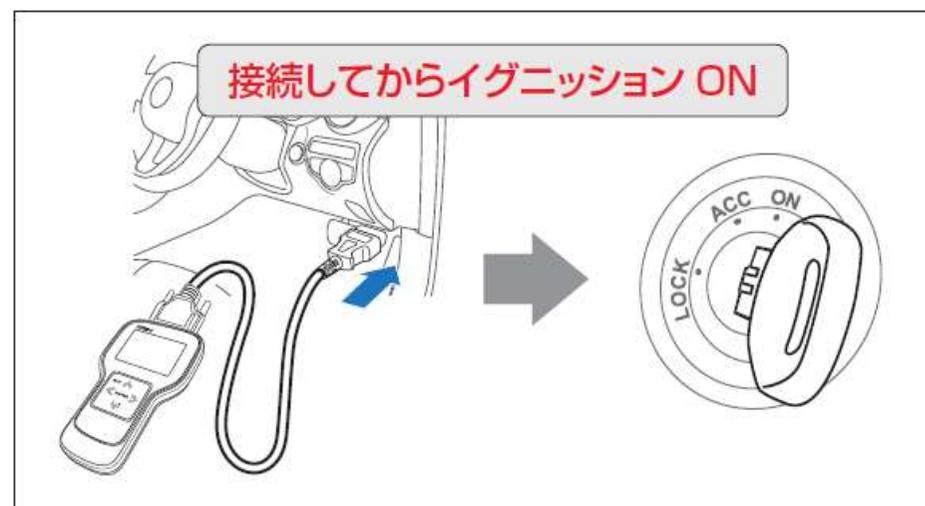


ステップB 個別で診断

ステップB:個別で診断

手順1. HDM330の車両への接続

- ①車両がイグニッションオフであることを確認してからHDM330のダイアグケーブルを車両側DLCコネクタに接続して下さい。
- ②イグニッションONにして下さい。



手順2. HDM330の起動

HDM330が起動し、HDM330メニュー（メインメニュー画面）が表示されます。



ステップB:個別で診断

※:以下からはOBDⅡソフトでの手順例です。ソフトにより車両や年式を選択する画面が表示され、操作方法が異なる場合があります。

手順3. 診断の選択

画面上の「診断」にカーソルを合わせた状態で本体の「ENTER」を押して下さい。



手順4. メーカー選択その1

カーソルを「OBDⅡ」に合わせて本体の「ENTER」を押して下さい。

※国産車を診断したい場合は「国産乗用車」にカーソルを合わせます。



ステップB:個別で診断

手順5. メーカー選択その2

カーソルを「グローバルOBDⅡ」に合わせて本体の「ENTER」を押して下さい。



手順6. ECU選択

診断するECUの選択画面が表示されますので、カーソルで選択して、本体の「ENTER」を押して下さい。

※:右の表示例では一つですが、複数表示される場合がございます。



ステップB:個別で診断

手順7. 診断メニュー

診断メニュー画面が表示されます。
「故障コードの読取」にカーソルを
合わせた状態で本体の「ENTER」
ボタンを押して下さい。



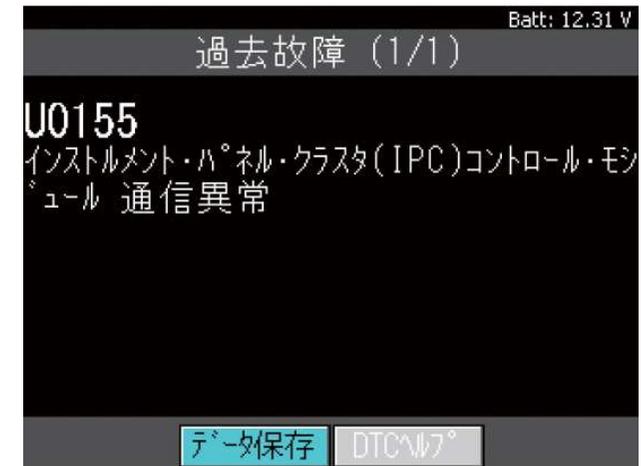
手順8. 故障コードの読取

コントロールユニットが故障コードを
記憶している場合は右図の様に
故障コードを表示します。
カーソルを故障コードに合わせて
本体の「ENTER」ボタンを押して
下さい。



ステップB:個別で診断

手順9. データ保存の実行
故障コードの詳細表示画面が表示されます。
画面下の「データ保存」にカーソルを合わせて、本体の「ENTER」ボタンを押して下さい。



手順10. データ保存の完了
データ保存が完了すると右図の画面が表示されます。

